

第3章 調査結果の分析

1 定住性

-
- (1) 居住地域の評価
 - (2) 居住地域評価の経年比較
 - (3) 地域の暮らしやすさ
 - (4) 特に暮らしにくいと感じること
 - (5) 定住意向
-

1. 定住性

(1) 居住地域の評価

■ 〈普段の買い物が便利である〉と感じている人は7割を超える

問1 あなたはお住まいの地域について、どのように感じていますか。
(〇はそれぞれ1つずつ)

図1-1-1-① 経年比較／居住地域の評価

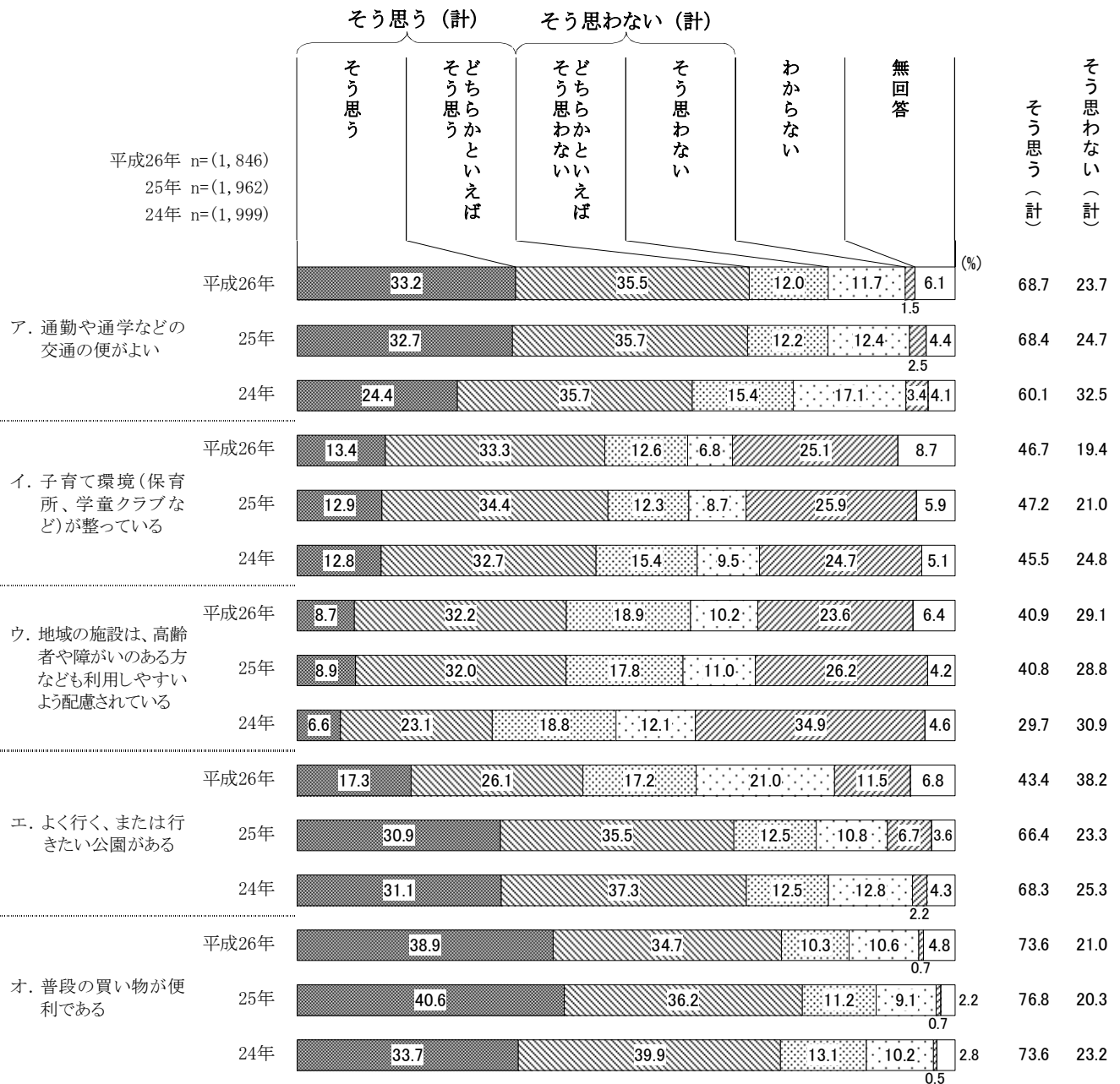
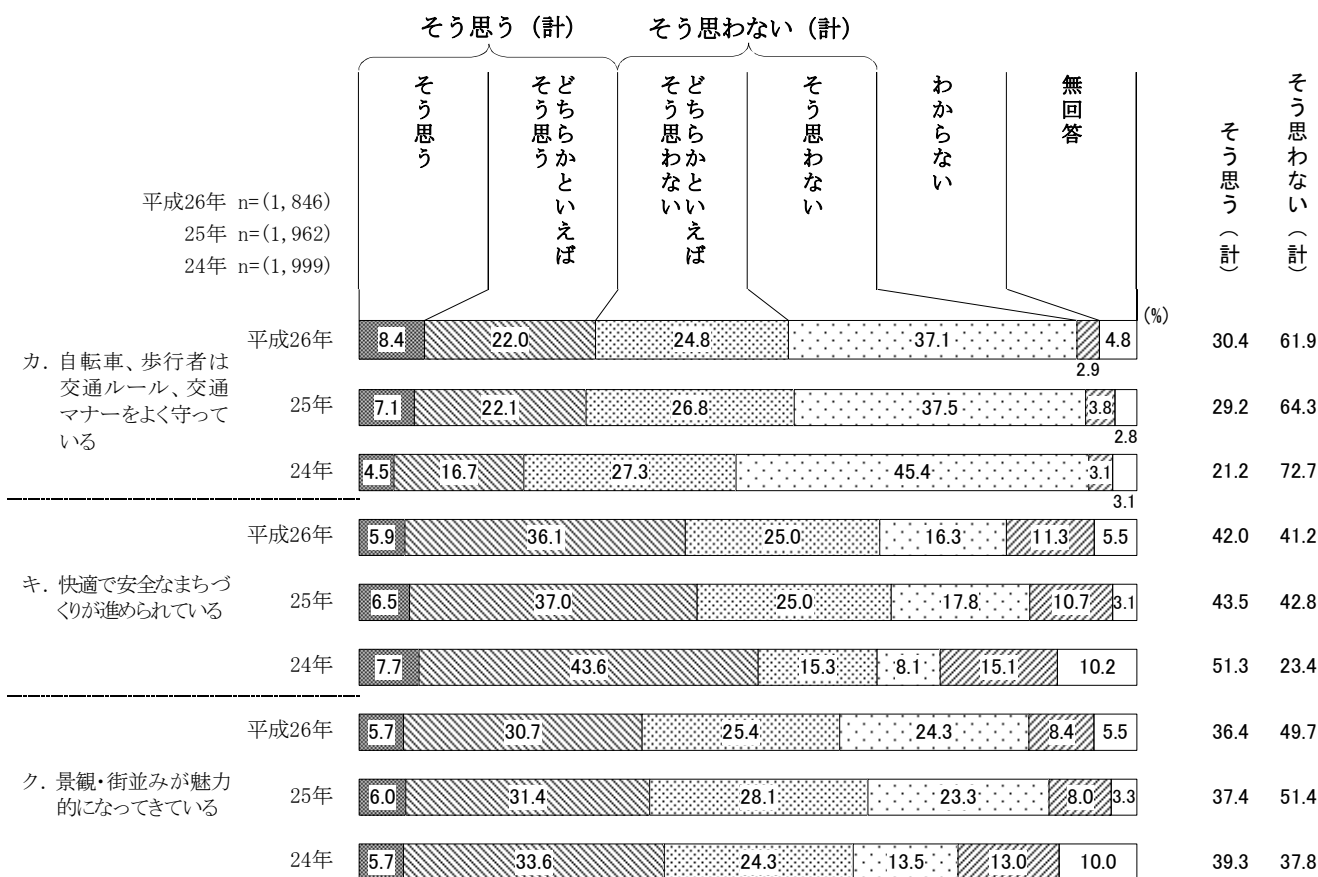


図1-1-1-② 経年比較／居住地域の評価



※ウは、24年度「高齢者や障がいのある方も施設が利用しやすい」から表現をかえた。
 ※エは、25年度「利用しやすい公園がある」から表現をかえた。

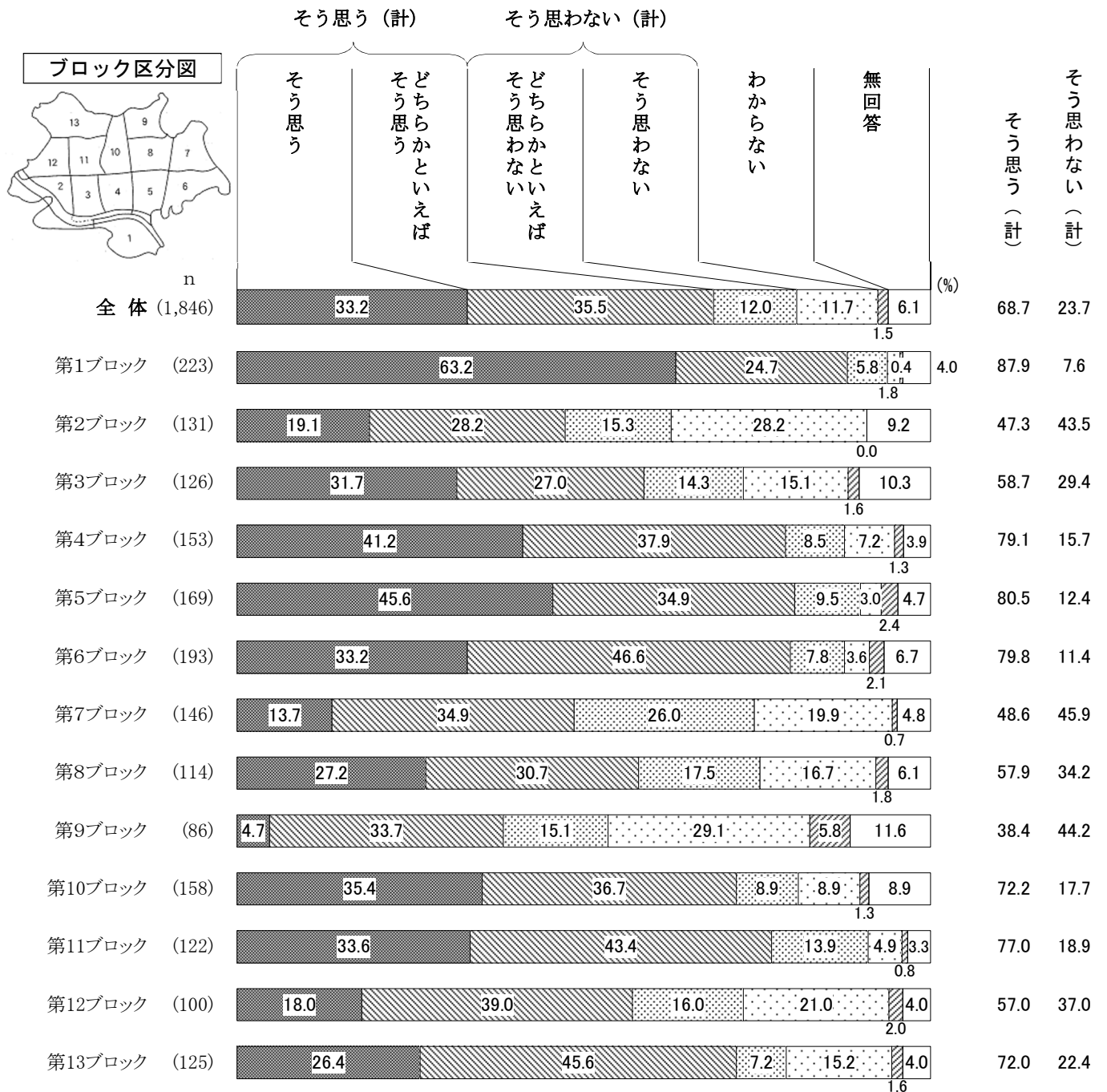
住んでいる地域について感じていることを、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、〈普段の買い物が便利である〉が73.6%で最も高く、以下〈通勤や通学などの交通の便がよい〉68.7%、〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉46.7%の順となっている。

経年で比較すると、今回の調査では、8項目のうち3項目で【そう思う】が平成25年調査に比べて微増しているが、他の項目はやや減少する傾向にある。とくに〈よく行く、または行きたい公園がある〉は、選択肢の文言の変化も関係して、前回の66.4%から、今回43.4%へと減少している。

次に、各項目について、地域ブロック別でみた。

〈通勤や通学などの交通の便がよい〉について、【そう思う】は第1ブロックが87.9%と最も高く、次いで第5ブロックが80.5%となっている。【そう思わない】は第2ブロック、第7ブロック、第9ブロックで4割を超え高くなっている。

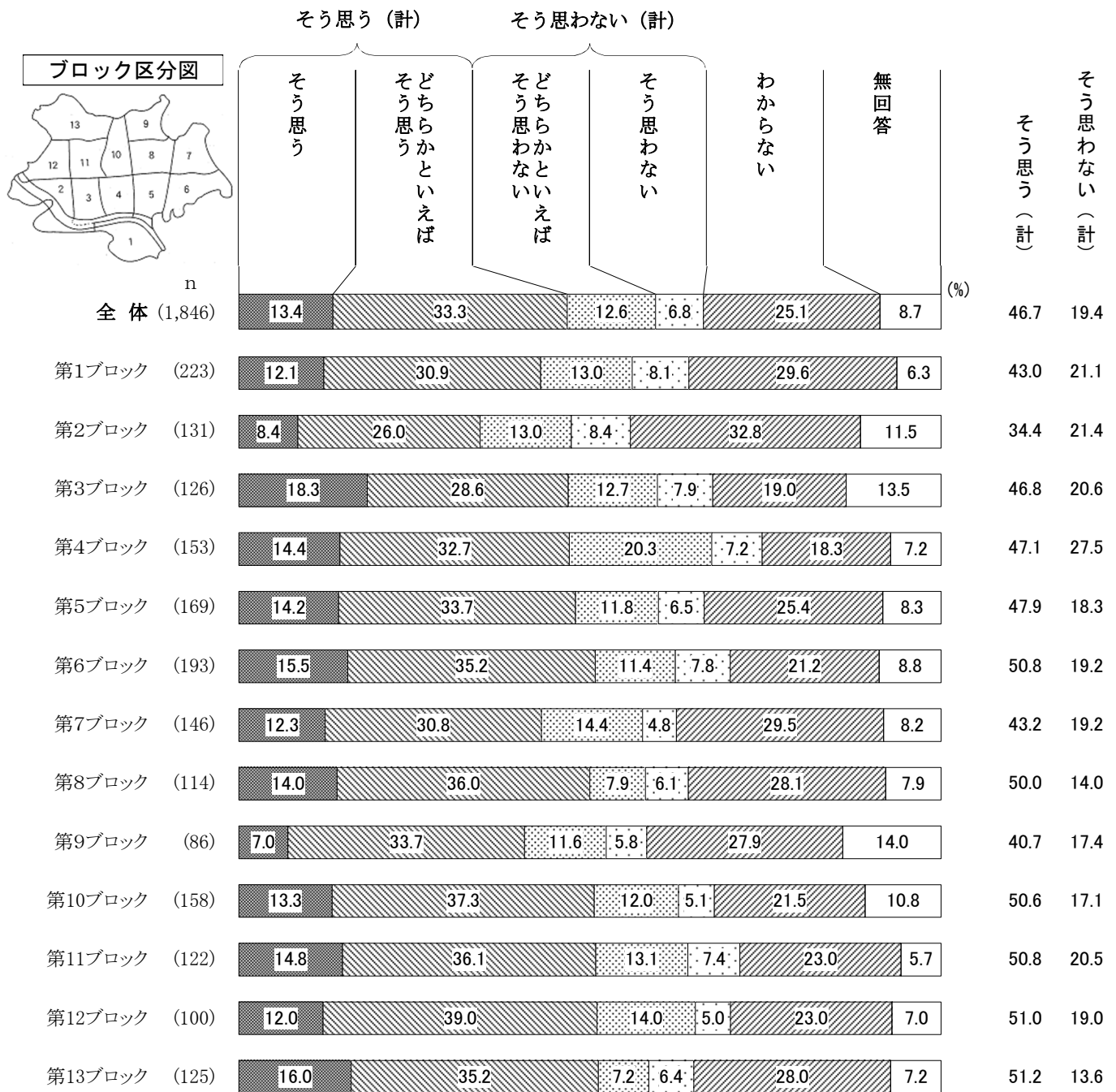
図1-1-2-① 地域ブロック別／居住地域の評価／通勤や通学などの交通の便がよい



第3章 調査結果の分析

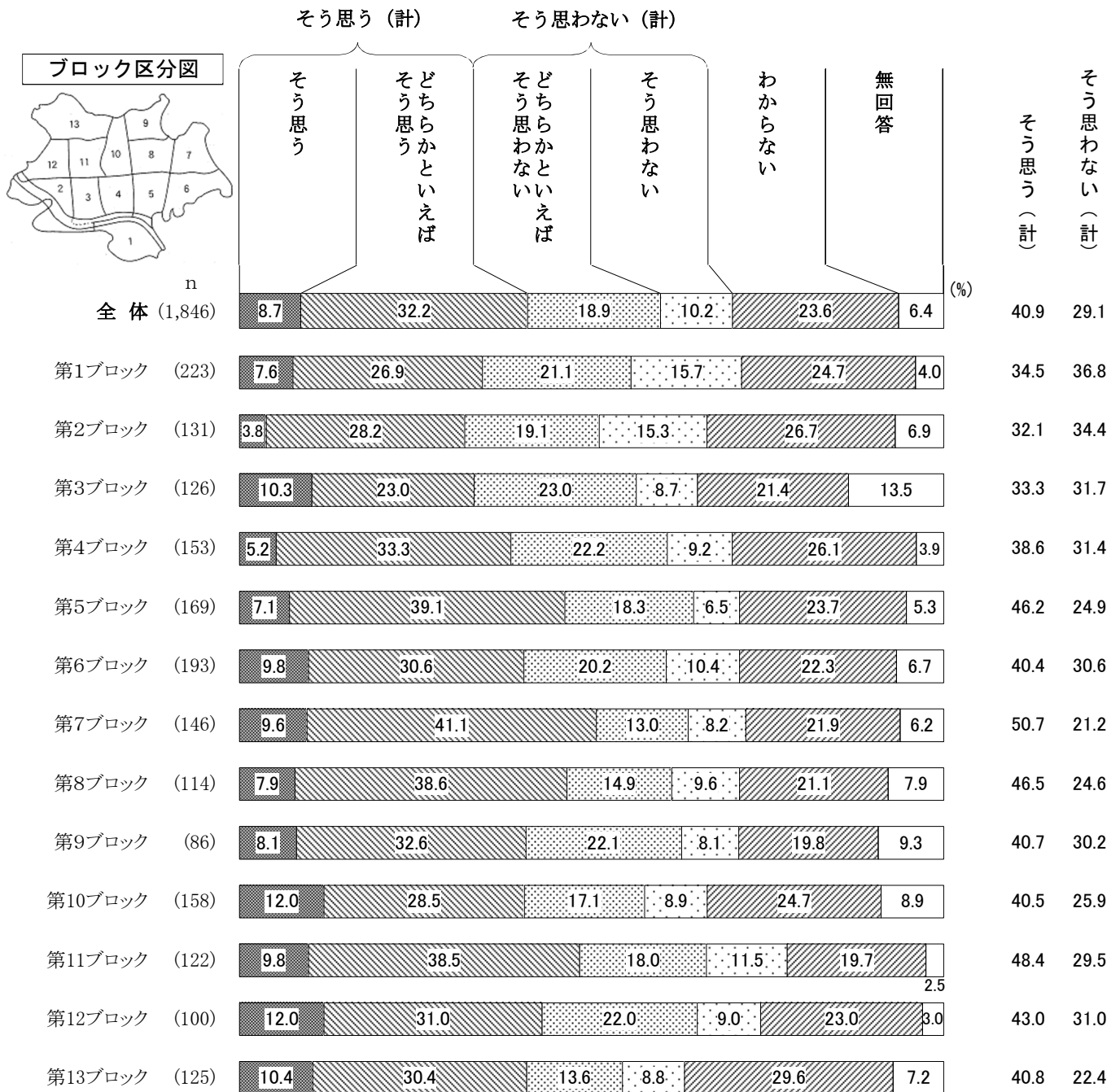
〈子育て環境（保育所、学童クラブなど）が整っている〉について、【そう思う】は第6ブロック、第8ブロック、第10ブロック、第11ブロック、第12ブロック、第13ブロックで、いずれも5割を超えている。【そう思わない】は第4ブロックで、27.5%と3割近くを占めて、最も高くなっている。

図1-1-2-② 地域ブロック別／居住地域の評価／子育て環境が整っている



〈地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている〉について、
 【そう思う】は第7ブロックが50.7%で最も高く、次いで第11ブロックが48.4%となっている。
 【そう思わない】は第1ブロックで36.8%と最も高くなっている。

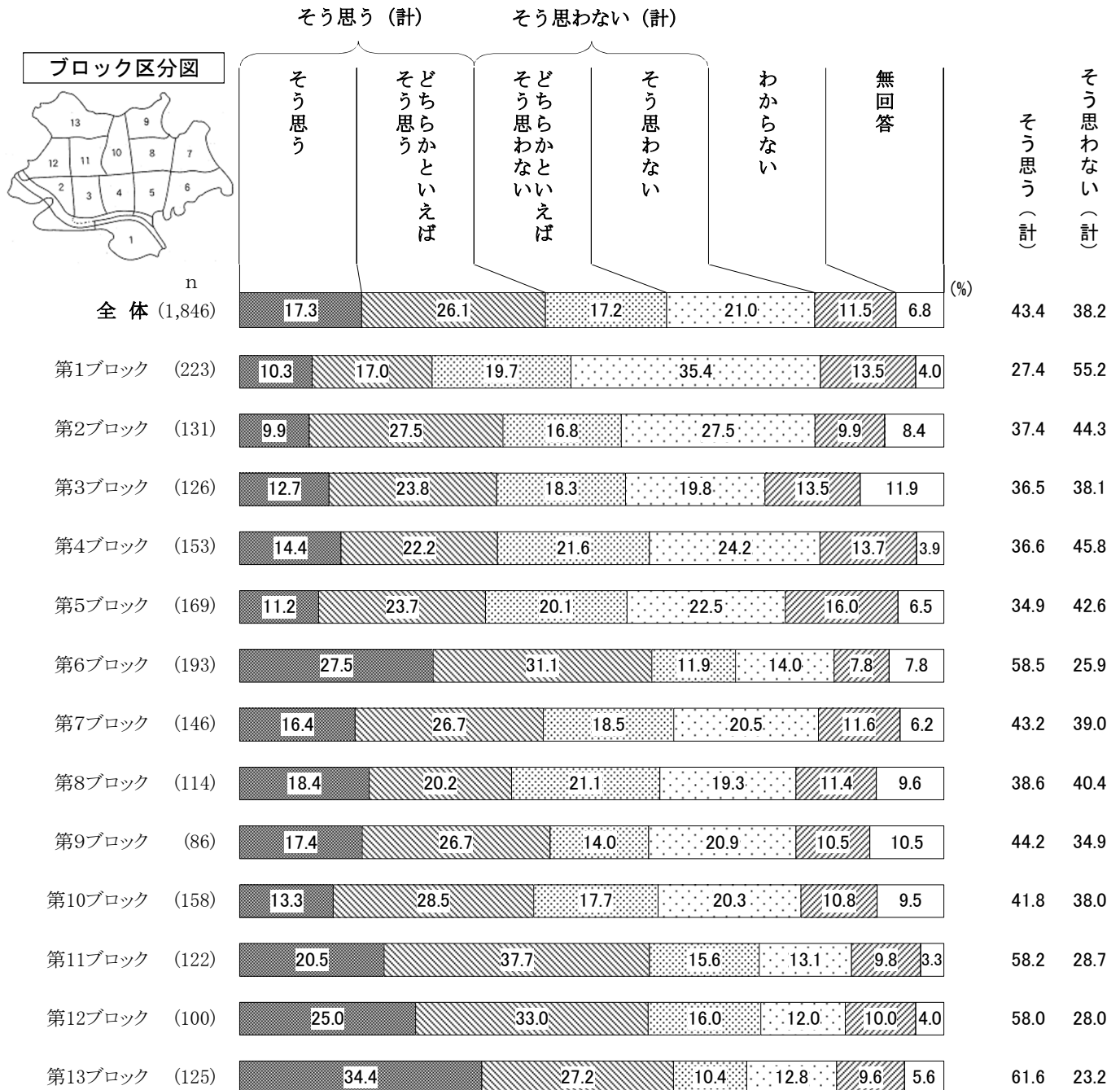
図1-1-2-③ 地域ブロック別／居住地域の評価
 ／地域の施設は、高齢者や障がいのある方なども利用しやすいよう配慮されている



第3章 調査結果の分析

〈よく行く、または行きたい公園がある〉について、【**そう思う**】は第6ブロック、第11ブロック、第12ブロック、第13ブロックで、いずれも6割前後を占めて、他のブロックより高くなっている。【**そう思わない**】は第1ブロックで、55.2%と最も高くなっている。

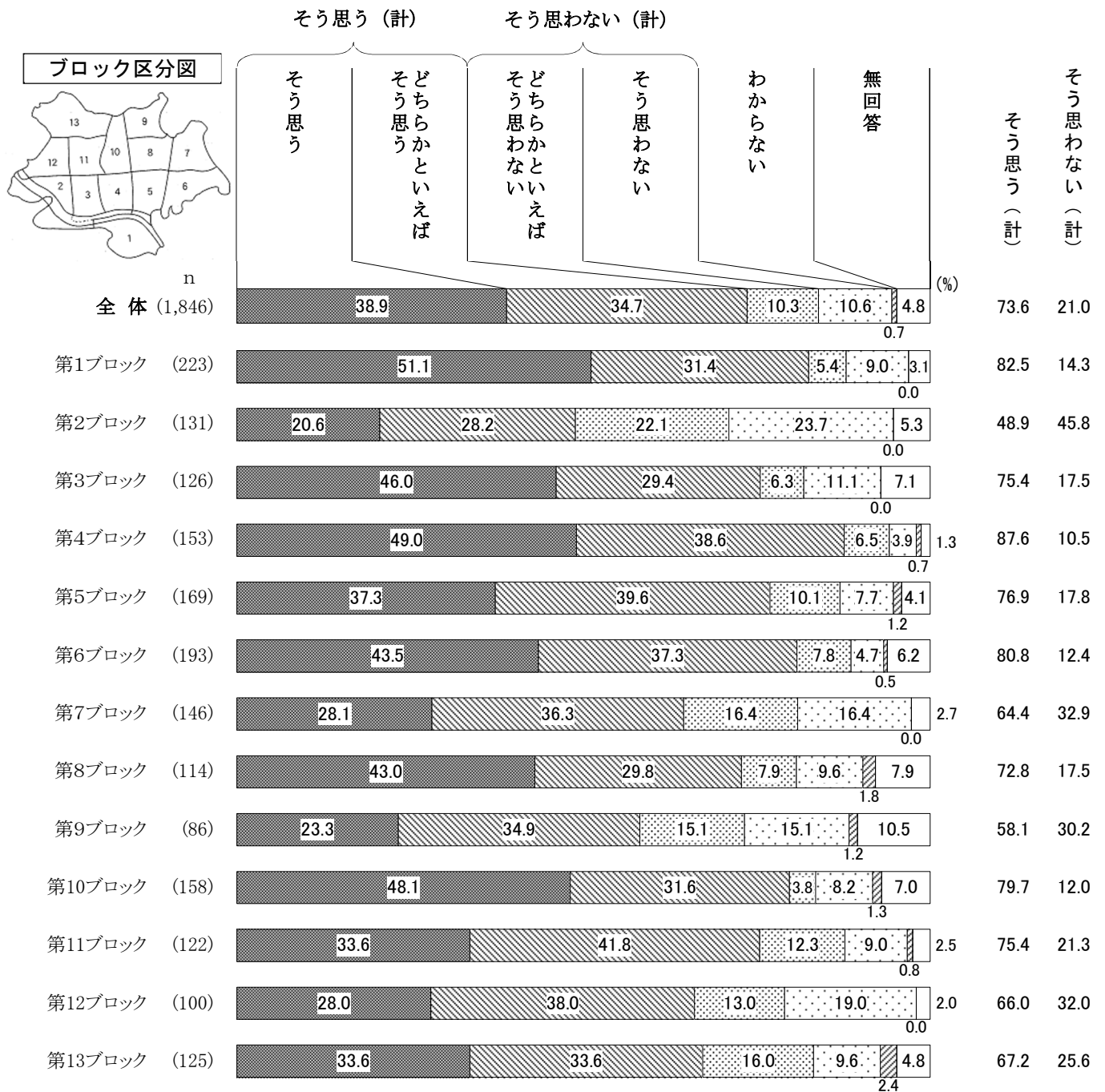
図1-1-2-④ 地域ブロック別／居住地域の評価／よく行く、または行きたい公園がある



〈普段の買い物が便利である〉について、【そう思う】は第4ブロックが87.6%と最も高く、以下、第1ブロックが82.5%、第6ブロックが80.8%が続いている。

【そう思わない】は第2ブロックで45.8%と高くなっているほか、第7ブロック、第9ブロック、第12ブロックでも3割を超えている。

図1-1-2-⑤ 地域ブロック別／居住地域の評価／普段の買い物が便利である

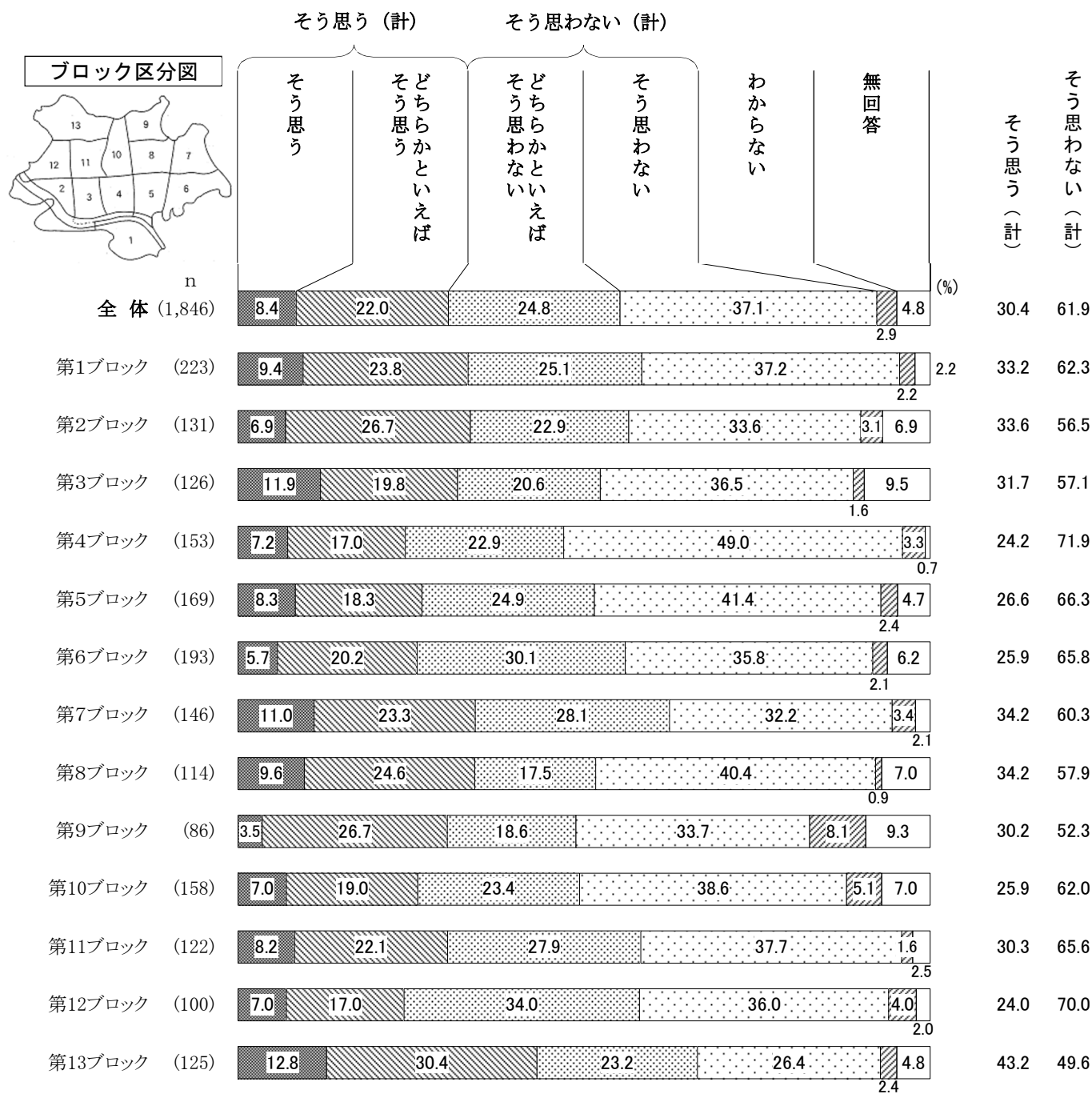


第3章 調査結果の分析

〈自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている〉について、【そう思わない】は第4ブロック（71.9%）、第12ブロック（70.0%）で7割を超えて、高くなっている。【そう思う】は第13ブロックで43.2%を占め、最も高くなっている。

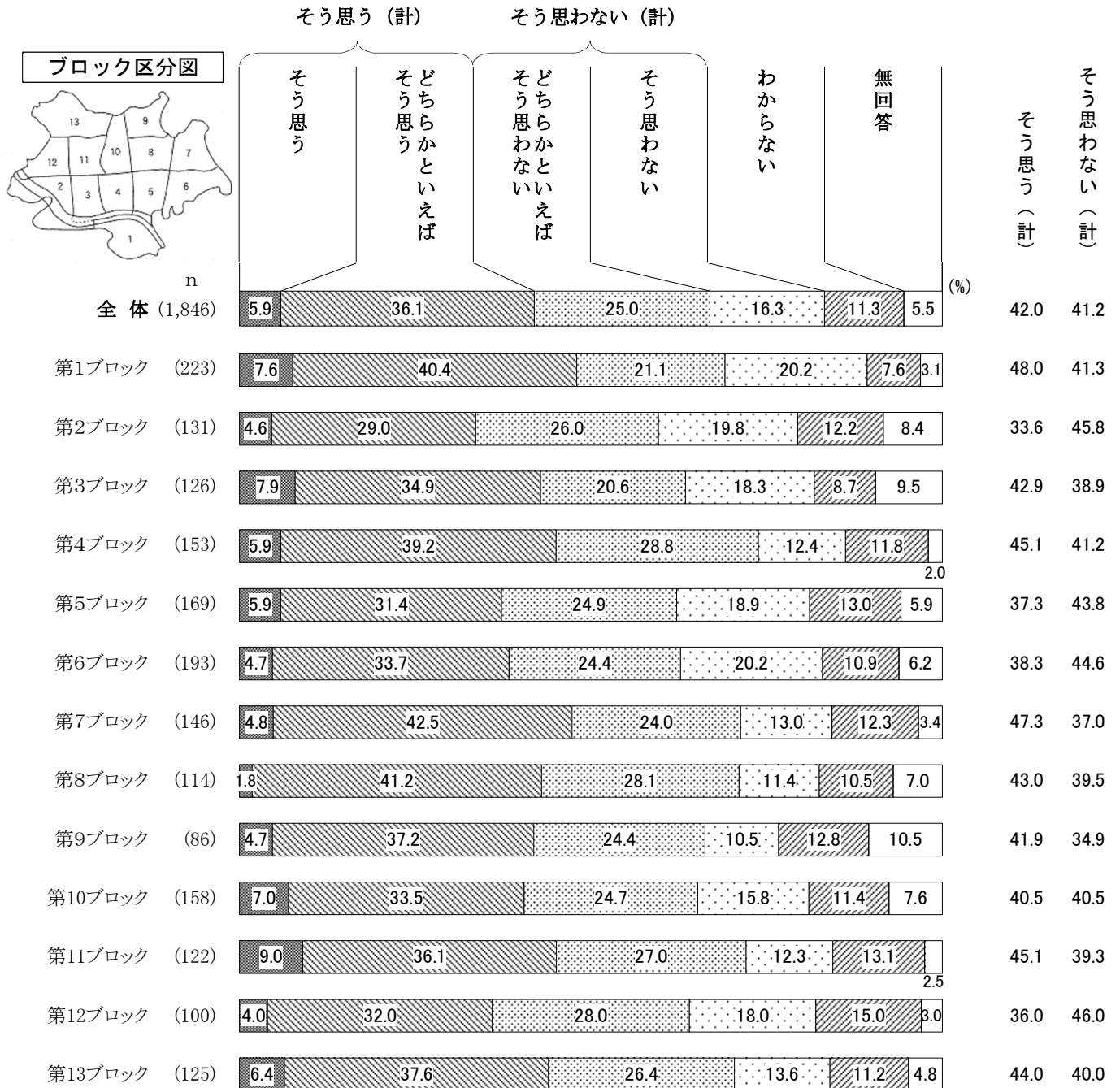
図1-1-2-⑥ 地域ブロック別／居住地域の評価

／自転車、歩行者は交通ルール、交通マナーをよく守っている



〈快適で安全なまちづくりが進められている〉について、【**そう思う**】は第1ブロック(48.0%)、第7ブロック(47.3%)で5割近くを占め、高くなっている。【**そう思わない**】は第2ブロック、第12ブロックで、それぞれ45.8%、46.0%と4割台半ばを超えて、高くなっている。

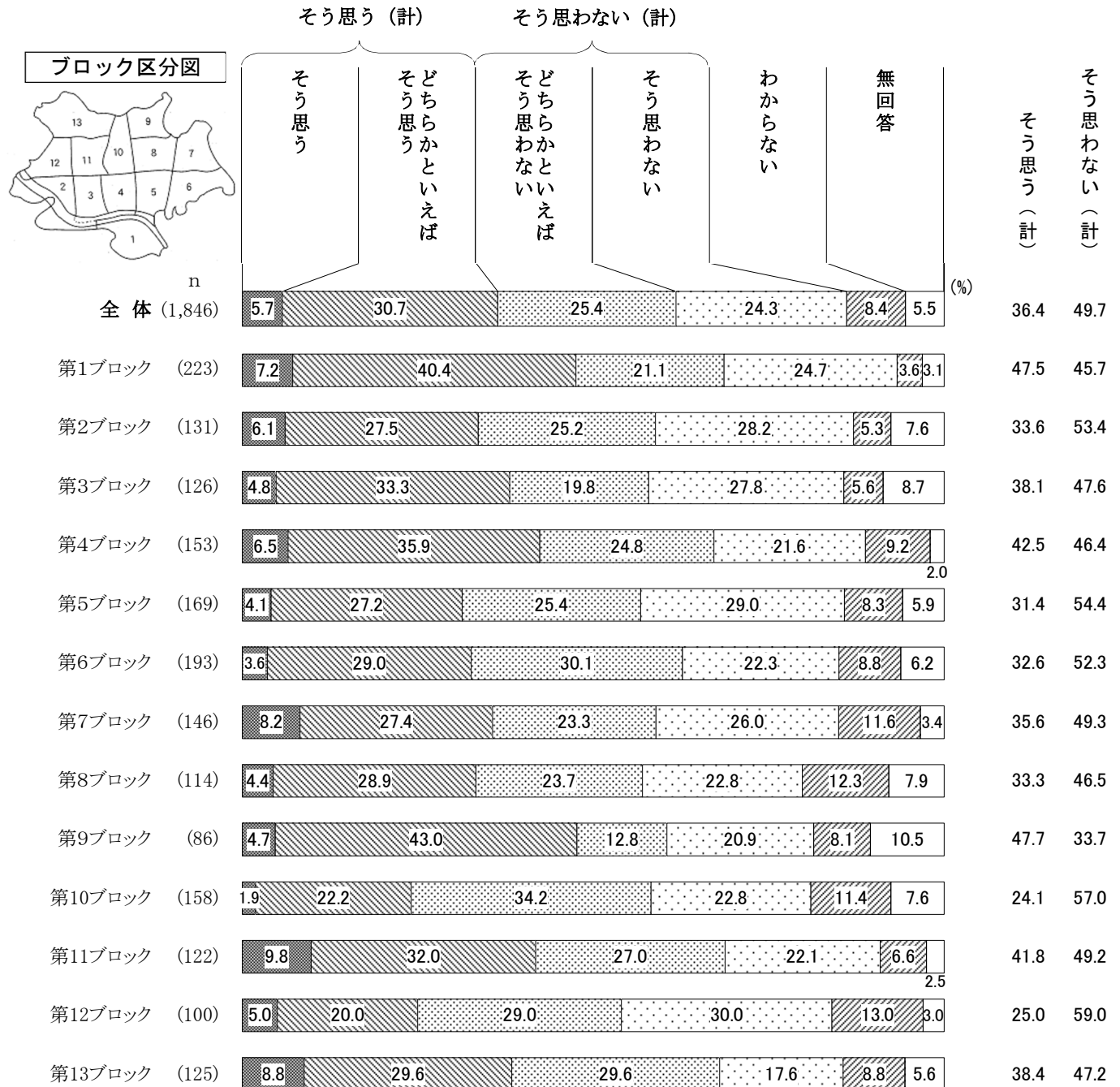
図1-1-2-⑦ 地域ブロック別／居住地域の評価／快適で安全なまちづくりが進められている



第3章 調査結果の分析

〈景観・街並みが魅力的になってきている〉について、【そう思わない】は第10ブロック、第12ブロックで、それぞれ57.0%、59.0%と5割台半ばを超えて高くなっている。【そう思う】は第1ブロックと第9ブロックで、それぞれ47.5%、47.7%と5割近くを占めて高くなっている。

図1-1-2-⑧ 地域ブロック別／居住地域の評価／景観・街並みが魅力的になってきている

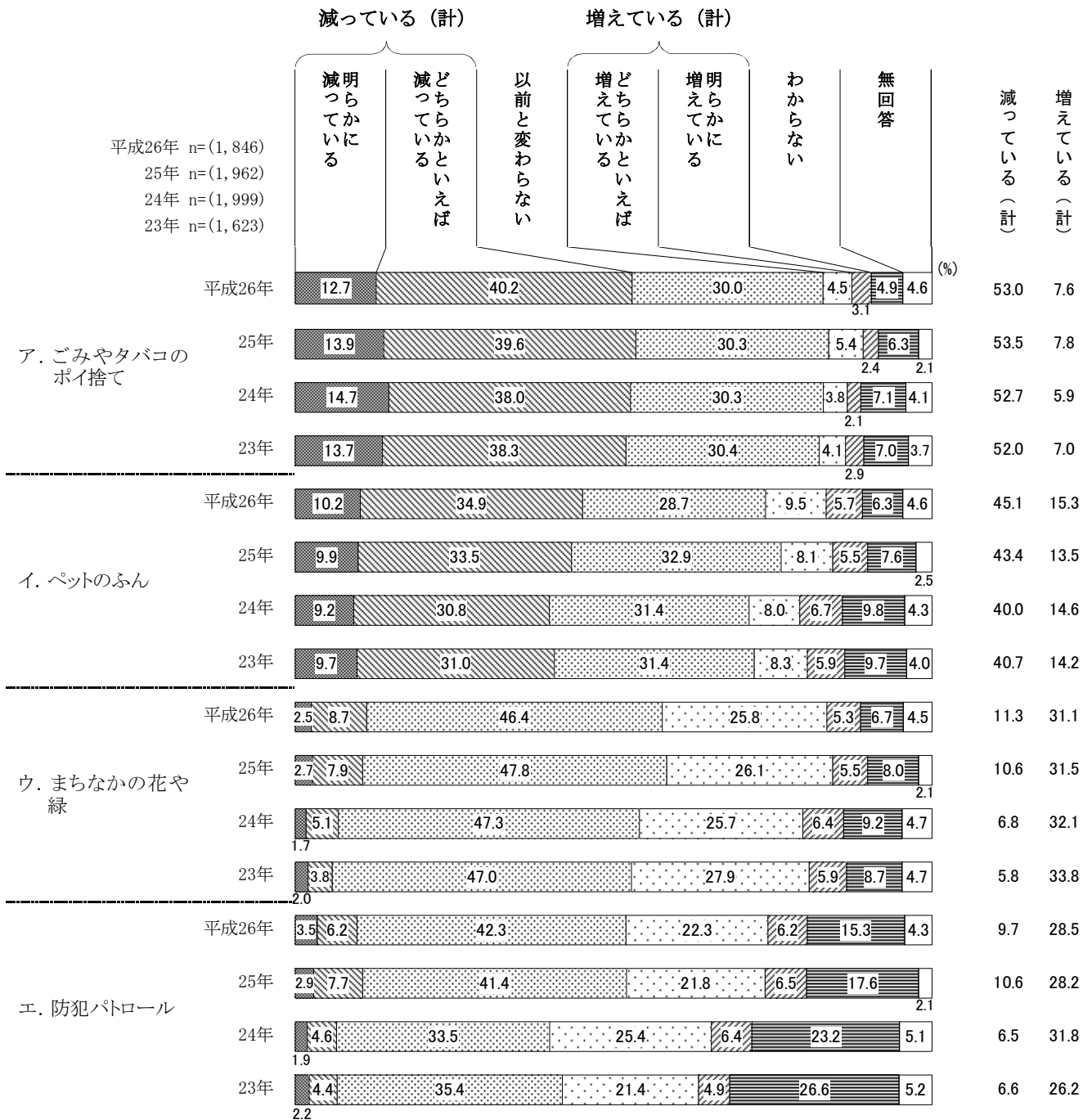


(2) 居住地域評価の経年比較

■ 〈ごみやタバコのポイ捨て〉は、半数の人が以前より【減っている】と感じている

問2 あなたのお住まいの地域についてうかがいます。以下のア～エの項目について、現在は以前と比べてどのようにお感じになっていますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

図1-2-1 経年比較/居住地域評価の経年比較



第3章 調査結果の分析

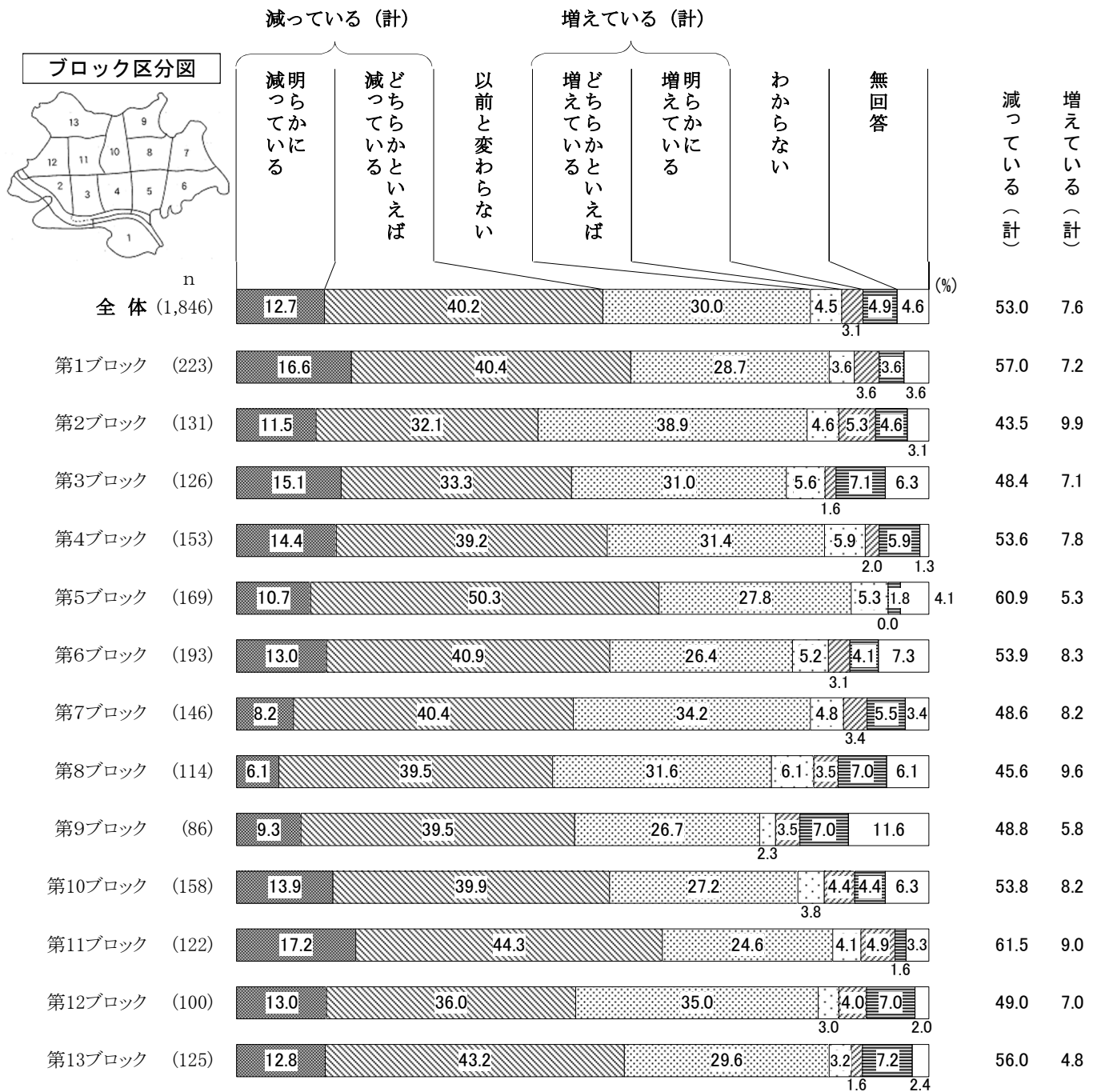
お住まいの地域の状況について、「明らかに減っている」と「どちらかといえば減っている」を合わせた【減っている】を高い順にみると、〈ごみやタバコのポイ捨て〉が53.0%で最も高く、次いで〈ペットのふん〉の45.1%となっている。一方、「明らかに増えている」と「どちらかといえば増えている」を合わせた【増えている】は、〈まちなかの花や緑〉が31.1%、〈防犯パトロール〉が28.5%と高くなっている。

経年で比較すると、〈ペットのふん〉は、【減っている】が前年より1.7ポイント上昇している。

各項目について、地域ブロック別でみた。

〈ごみやタバコのポイ捨て〉について、【減っている】は第5ブロック、第11ブロックでそれぞれ60.9%、61.5%と高くなっている。【増えている】は第2ブロック（9.9%）で最も高くなっている。

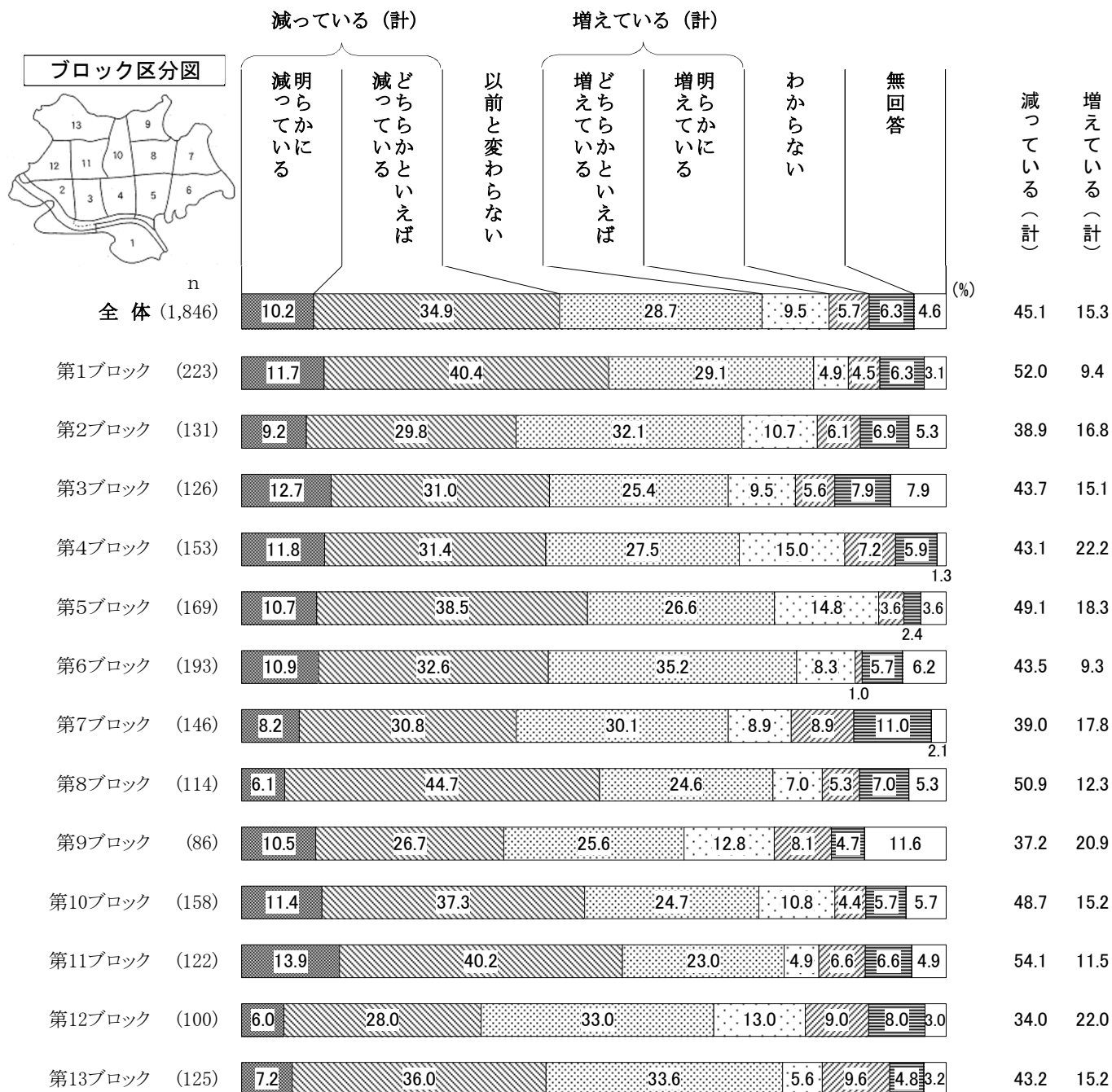
図1-2-2-① 地域ブロック別／ごみやタバコのポイ捨て



第3章 調査結果の分析

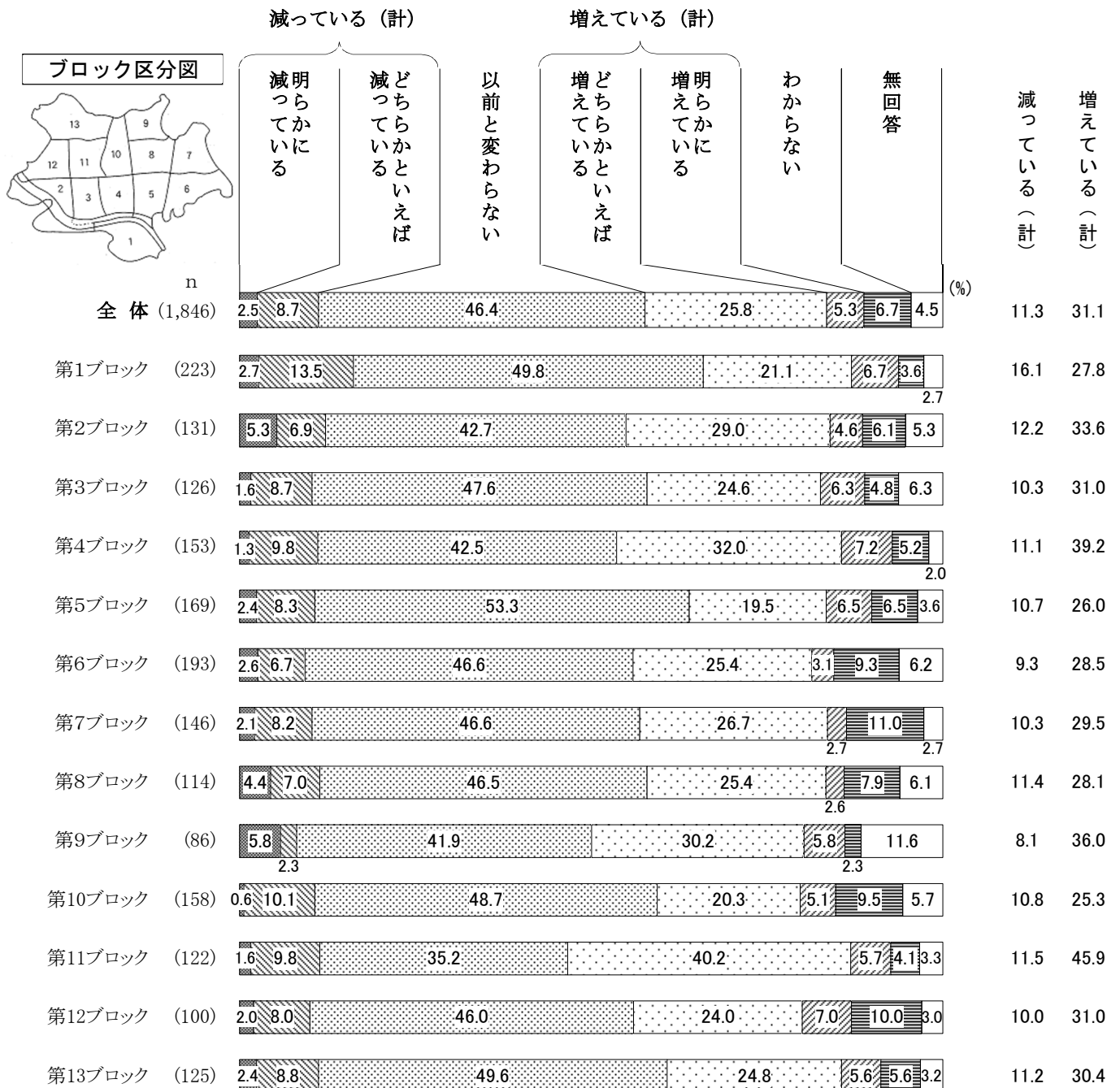
〈ペットのふん〉について、【減っている】は第1ブロック、第8ブロック、第11ブロックで5割を超えて高くなっている。【増えている】は第4ブロック、第9ブロック、第12ブロックで2割を超えている。

図1-2-2-② 地域ブロック別／ペットのふん



〈まちなかの花や緑〉について、【増えている】は第11ブロックで45.9%と最も高く、以下第4ブロック（39.2%）、第9ブロック（36.0%）の順となっている。【減っている】は第1ブロック（16.1%）で最も高くなっている。

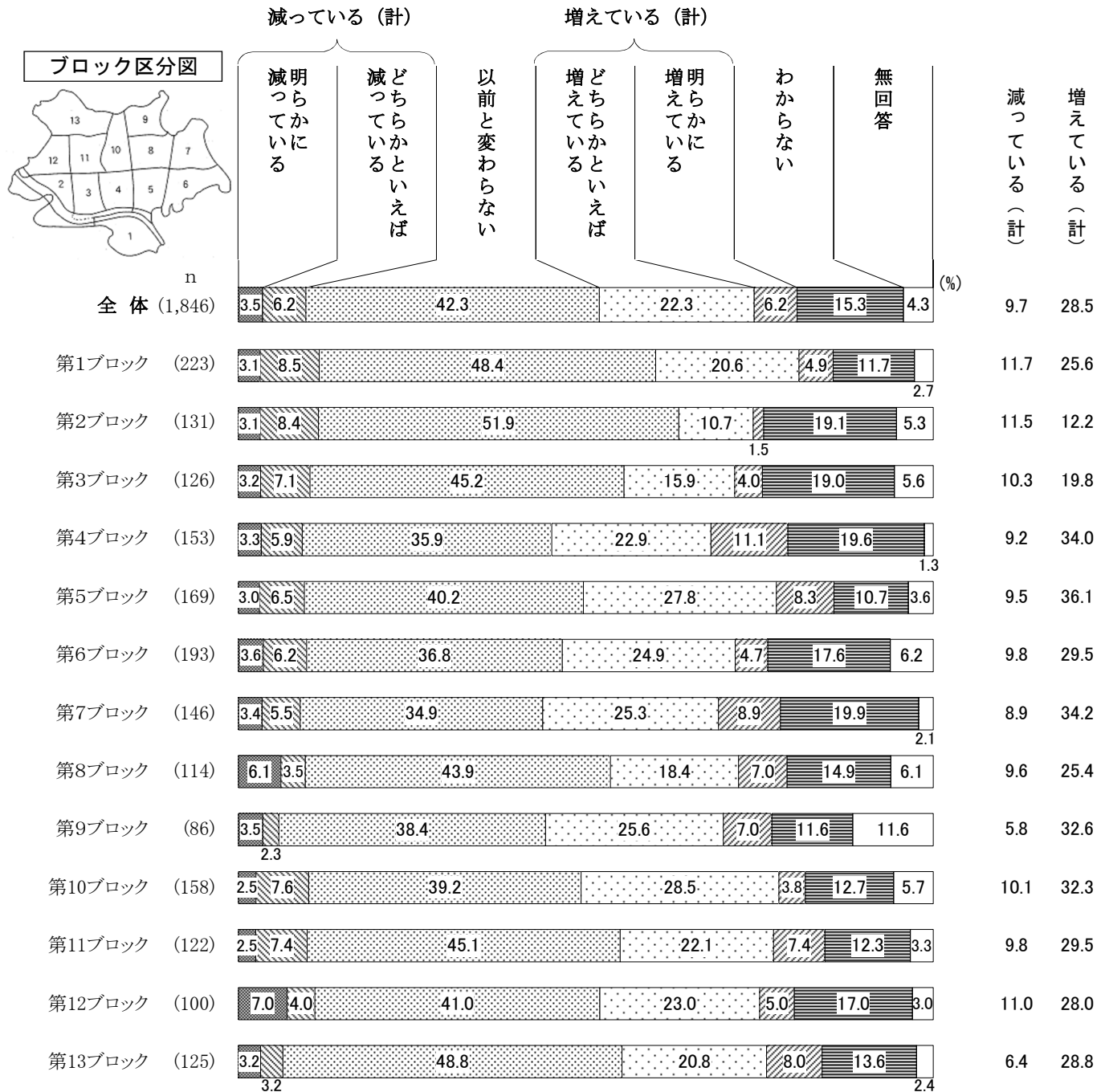
図1-2-2-③ 地域ブロック別／まちなかの花や緑



第3章 調査結果の分析

〈防犯パトロール〉について、【増えている】は第4ブロック、第5ブロック、第7ブロックでいずれも3割台半ば前後を占めている。【減っている】は第1ブロック（11.7%）で最も高くなっている。

図1-2-2-④ 地域ブロック別／防犯パトロール

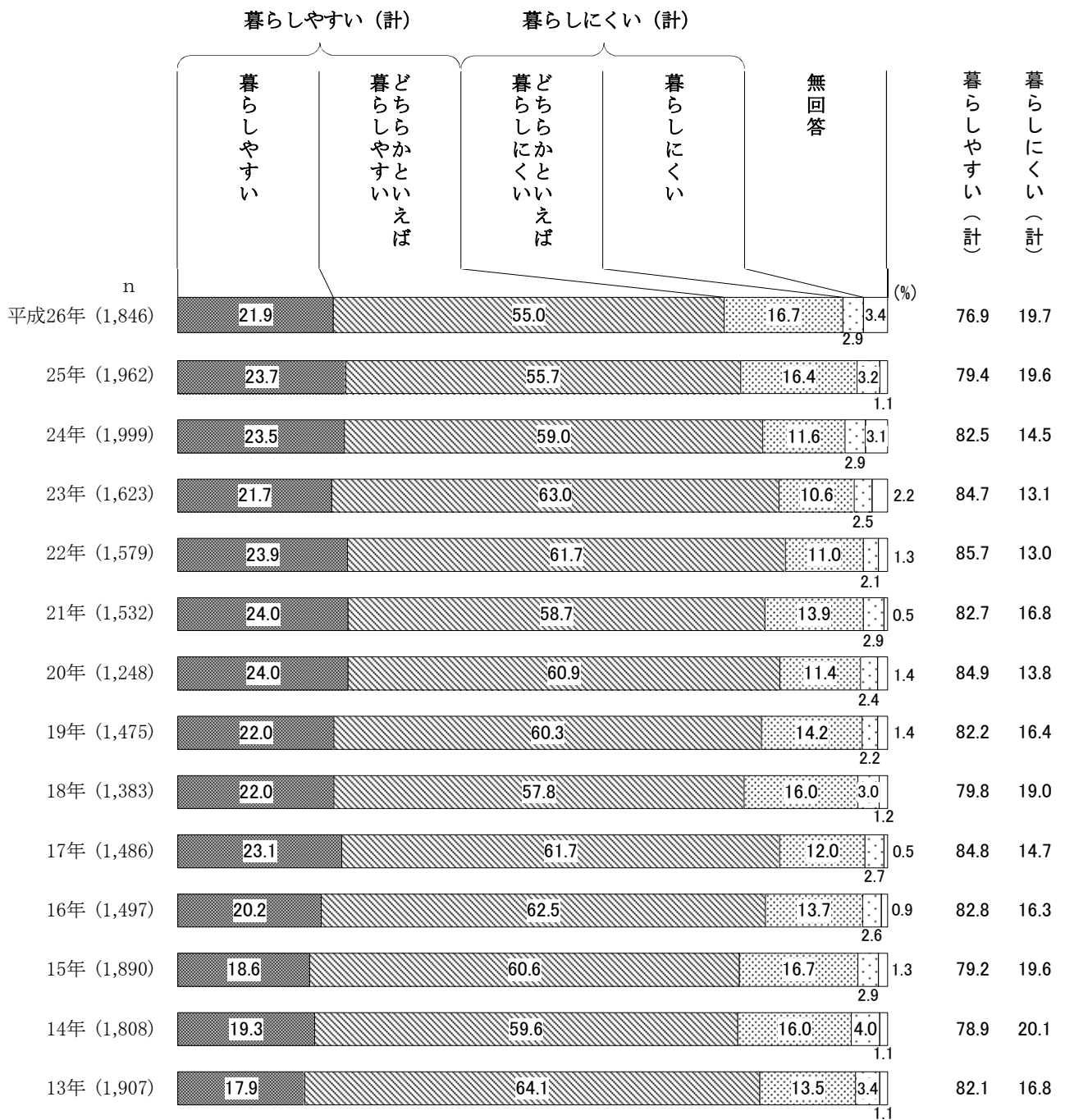


(3) 地域の暮らしやすさ

■ 【暮らしやすい】は徐々に低下し、7割台半ば

問3 問1、問2を踏まえてお聞きします。あなたは、あなたのお住まいの地域について、暮らしやすいと感じますか。(〇は1つだけ)

図1-3-1 経年比較/地域の暮らしやすさ



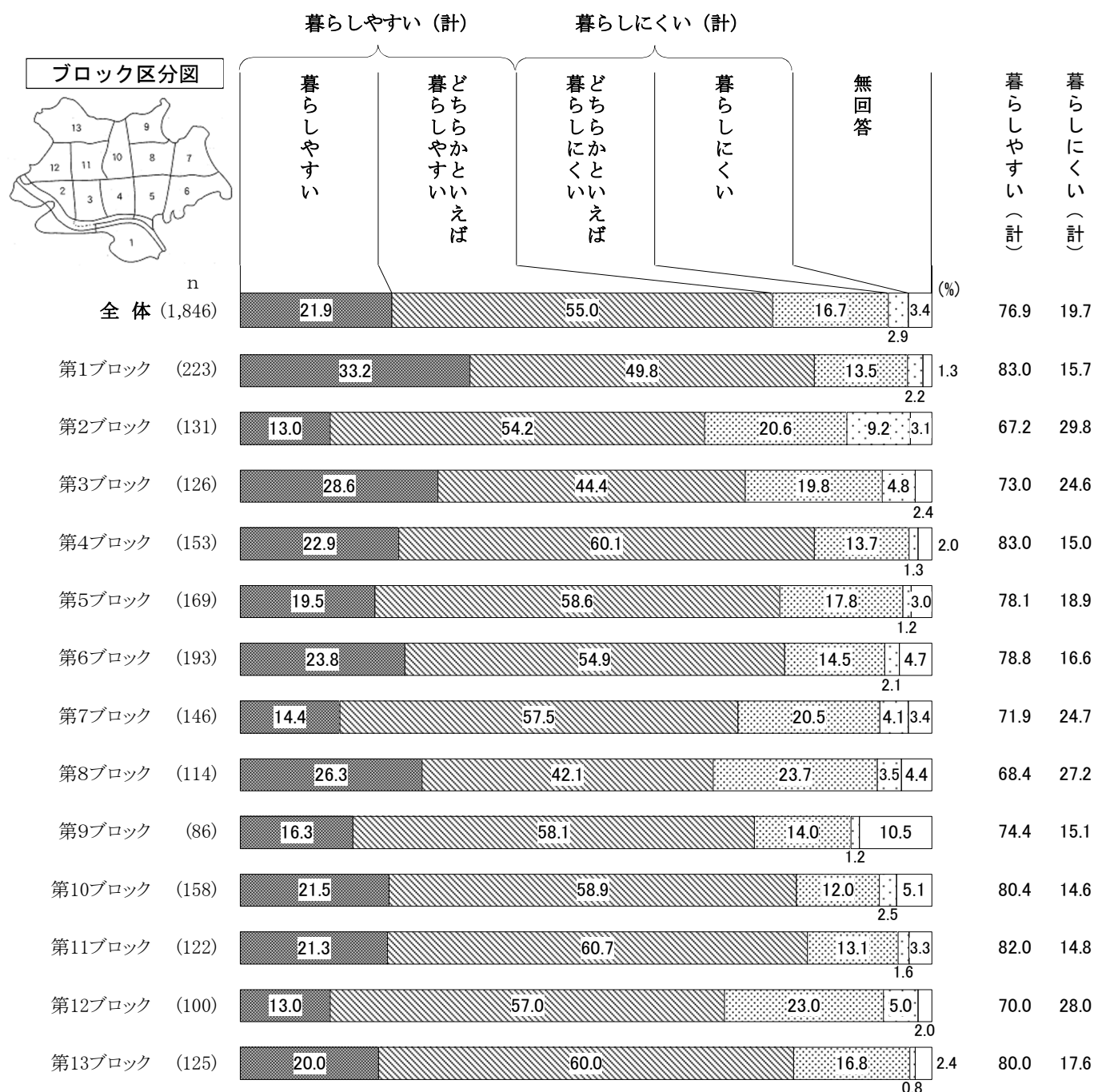
第3章 調査結果の分析

暮らしやすさを経年で比較すると、「暮らしやすい」と「どちらかといえば暮らしやすい」を合わせた【暮らしやすい】は、平成22年の85.7%から微減傾向にあり、今回の調査では76.9%となっている。一方、「どちらかといえば暮らしにくい」と「暮らしにくい」を合わせた【暮らしにくい】は、平成22年以降微増傾向にあり、今回の調査では19.7%となっている。

地域ブロック別でみると、【暮らしやすい】は、第1ブロック、第4ブロックで、83.0%と最も高くなっているほか、第10ブロック、第11ブロック、第13ブロックでも8割を超えている。

一方、第2ブロック、第8ブロック、第12ブロックでは【暮らしにくい】が、それぞれ29.8%、27.2%、28.0%と他のブロックより高くなっている。

図1-3-2 地域ブロック別/地域の暮らしやすさ

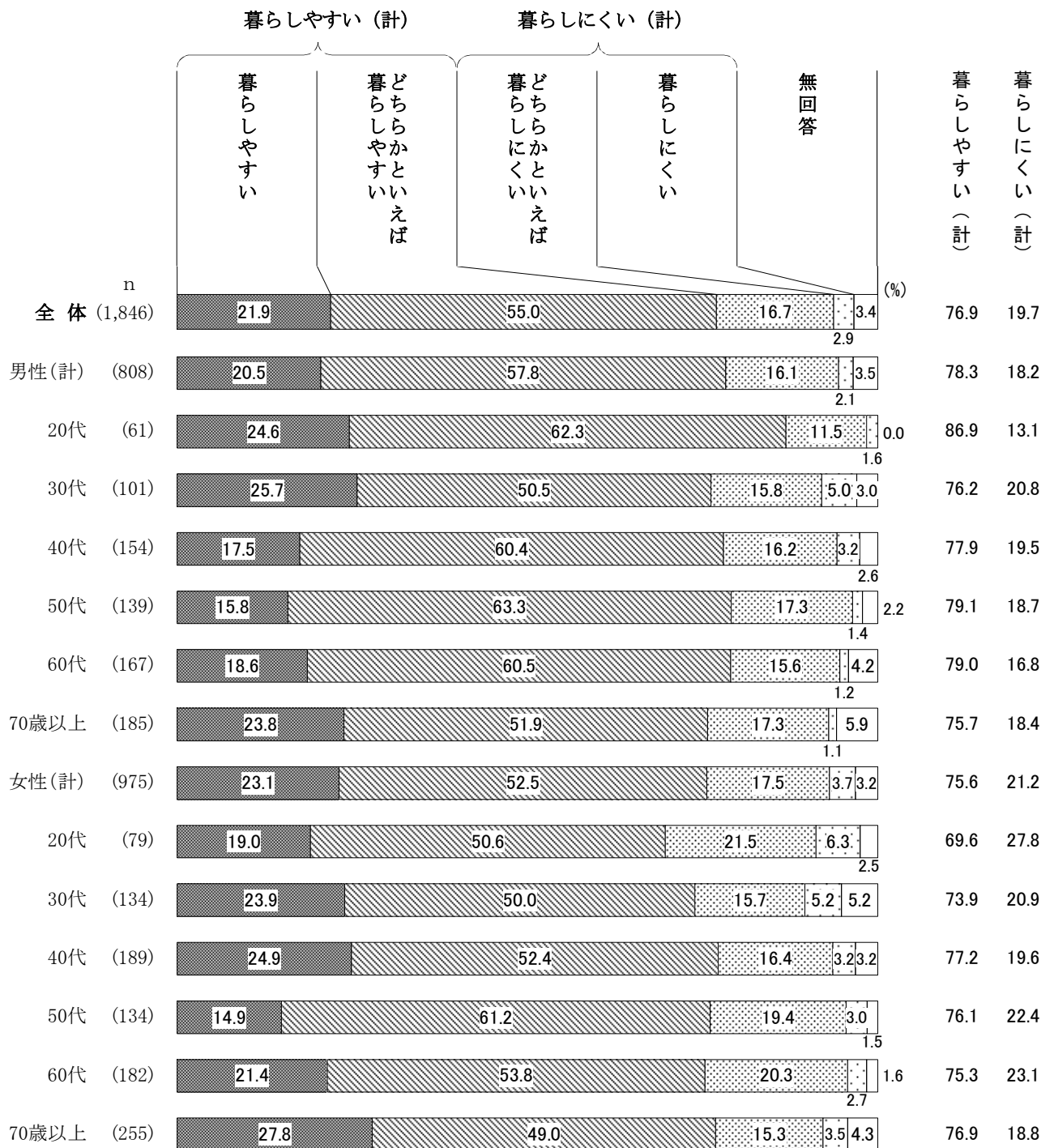


性別で見ると、【暮らしやすい】は男性78.3%、女性75.6%と大きな差はみられない。

性・年代別で見ると、男性では20代で【暮らしやすい】が86.9%を占めているものの、他の年代ではいずれも8割を下回っている。

女性では20代で【暮らしやすい】が69.6%と低く、30代以上は7割を上回っている。

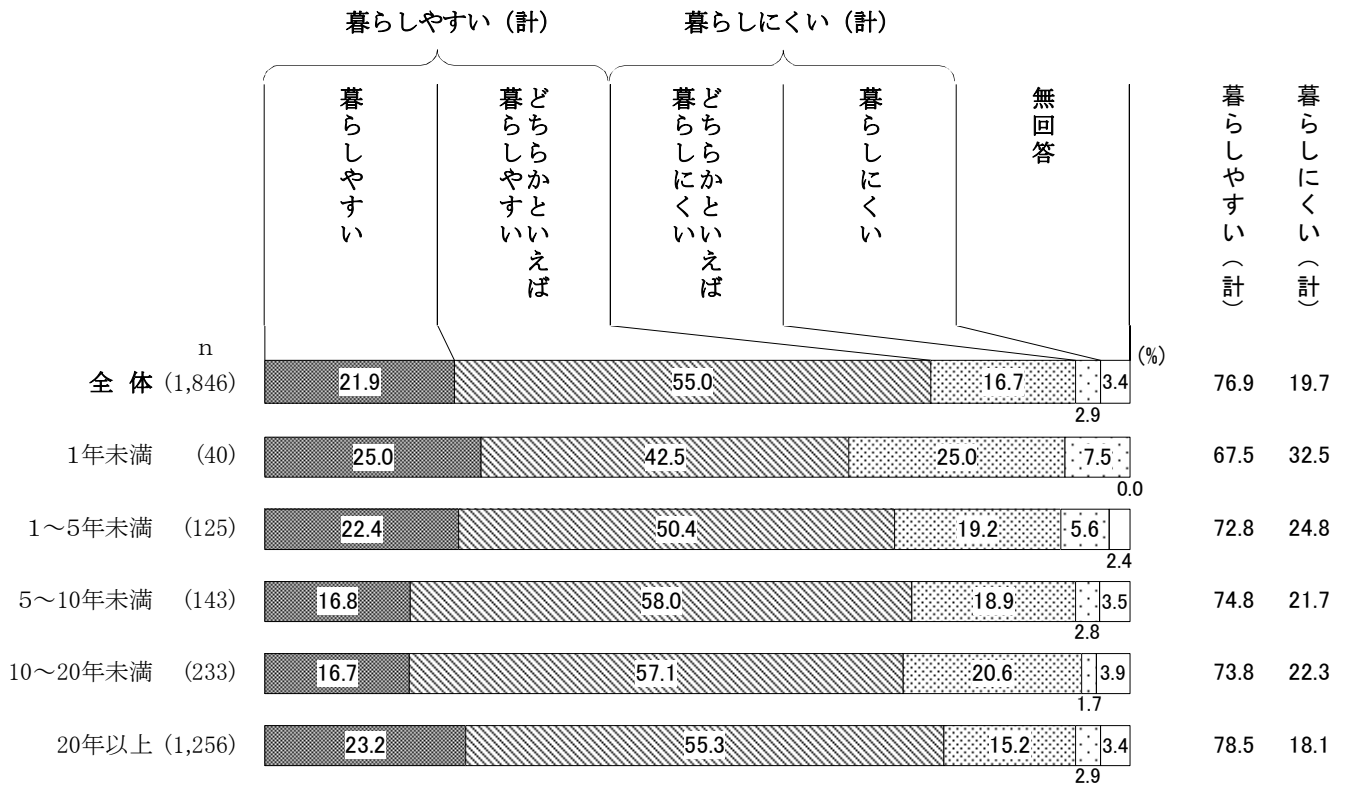
図1-3-3 性別、性・年代別/地域の暮らしやすさ



第3章 調査結果の分析

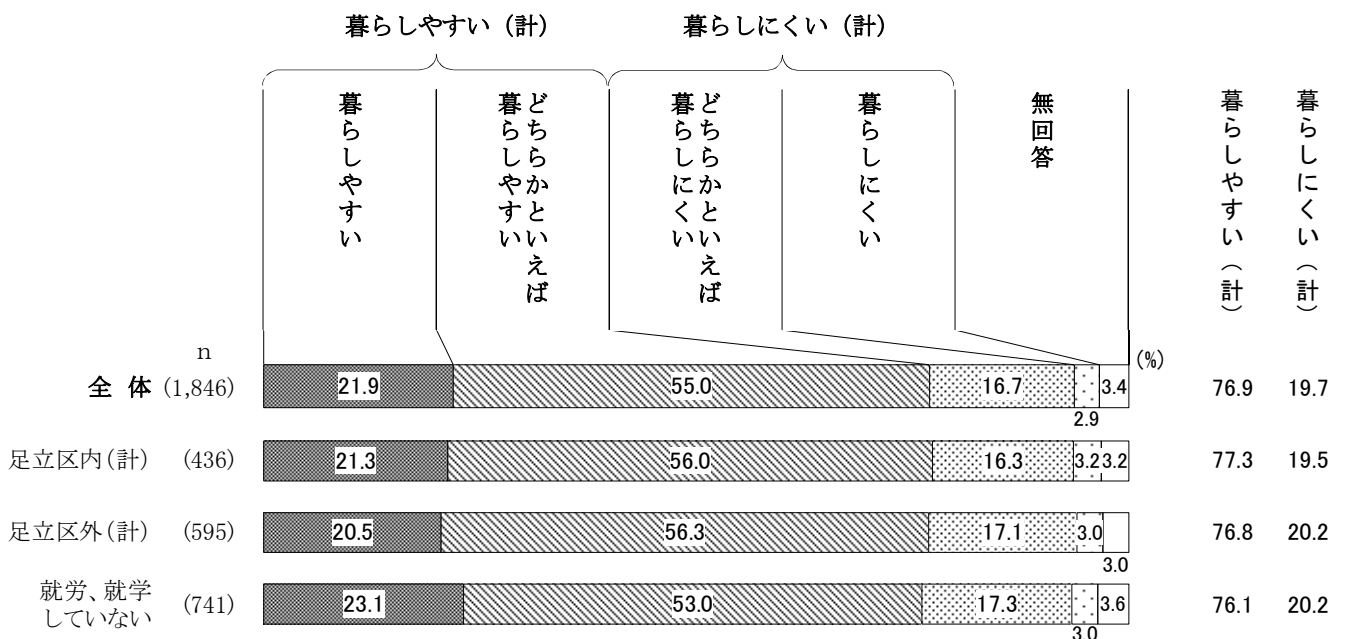
居住年数別でみると、〈1年未満〉では【暮らしやすい】が67.5%であるが、居住年数が長くなるにつれて増加し、〈20年以上〉では【暮らしやすい】が78.5%となっている。

図1-3-4 居住年数別／地域の暮らしやすさ



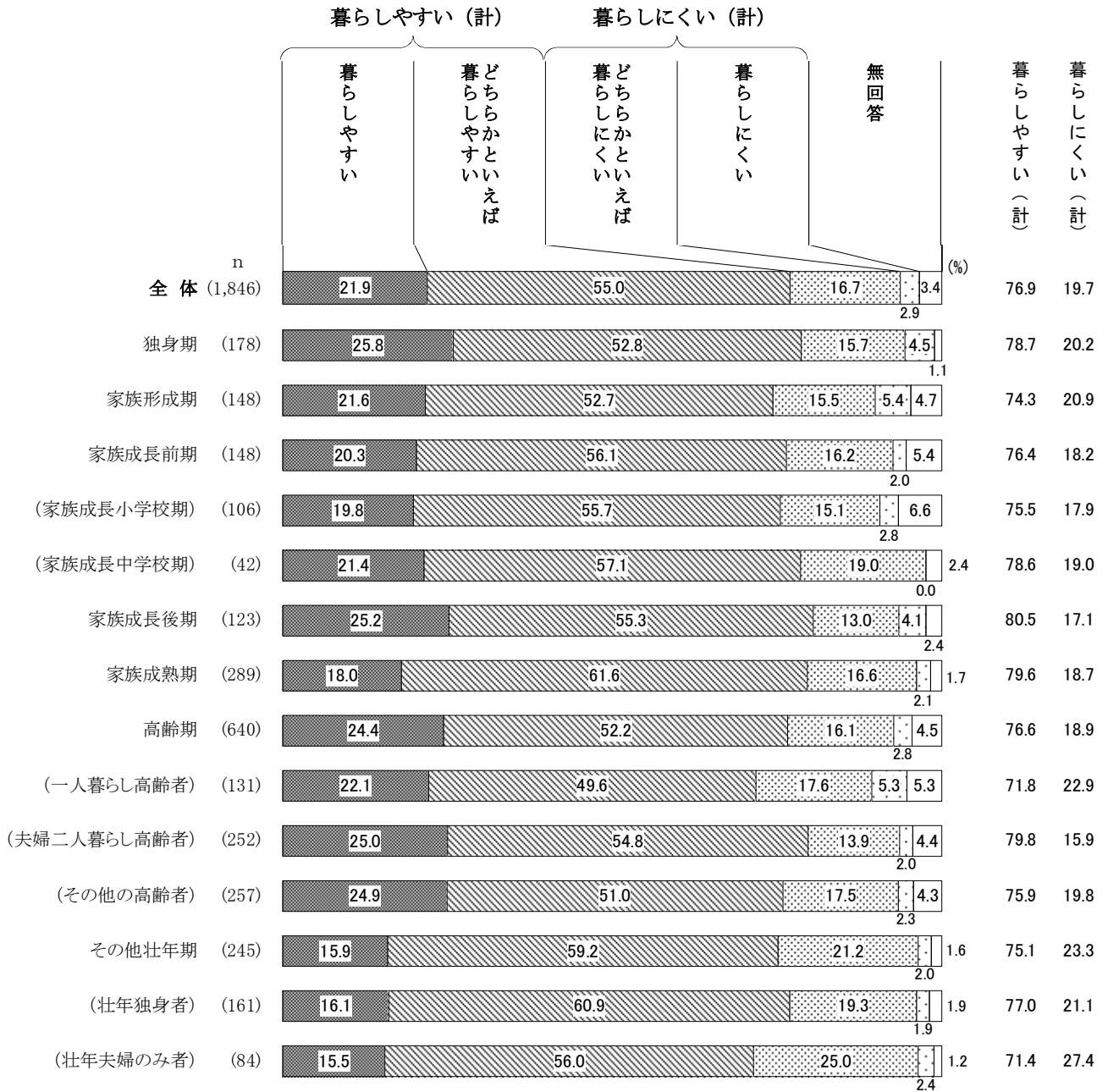
就労・就学場所別にみると、大きな差はみられない。

図1-3-5 就労・就学場所別／地域の暮らしやすさ



ライフステージ別でみると、家族成長後期で【暮らしやすい】が80.5%と高くなっている。

図1-3-6 ライフステージ別/地域の暮らしやすさ

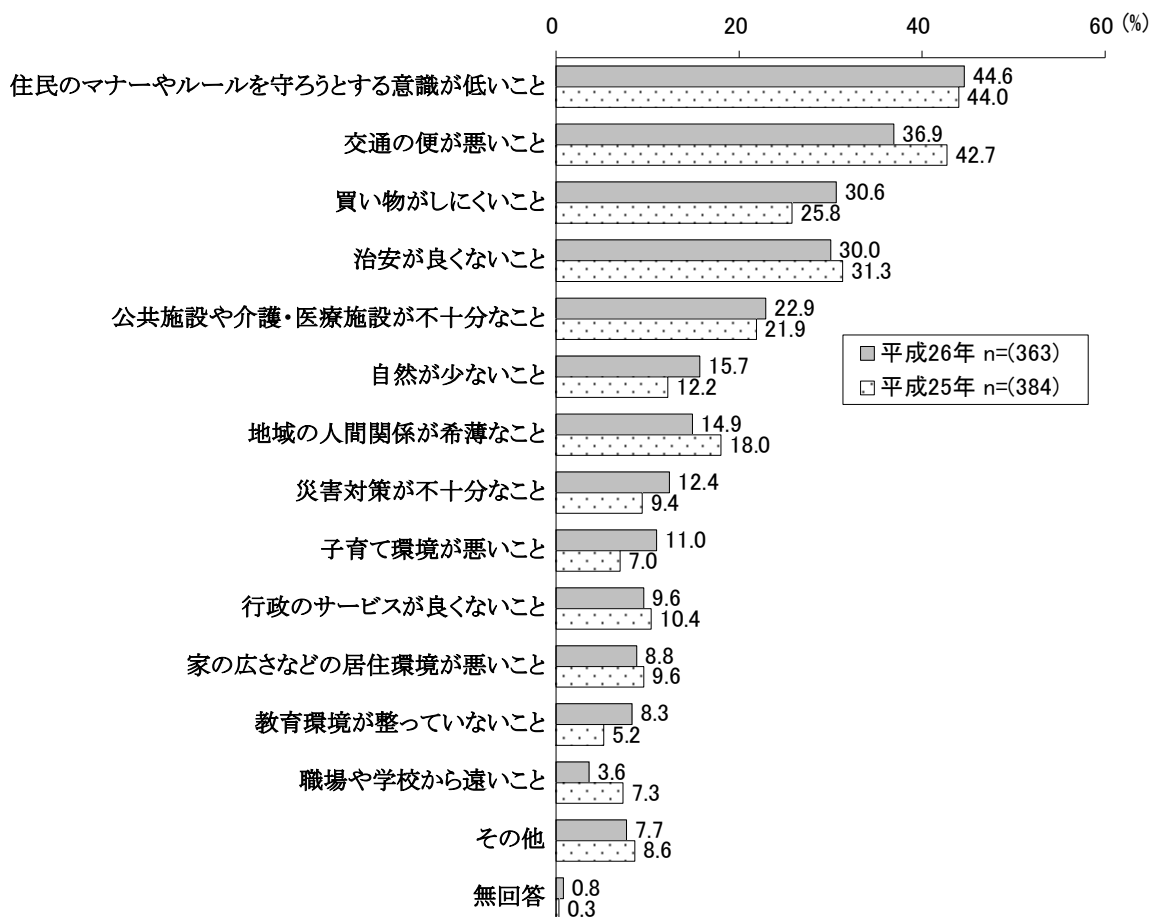


(4) 特に暮らしにくいと感じること

■ “マナーやルールへの意識の低さ”が4割台半ば

問3で「3. どちらかといえば暮らしにくい」、または「4. 暮らしにくい」とお答えの方に
 問3-1 特に暮らしにくいと感じることは何ですか。(〇は3つまで)

図1-4-1 前回調査比較/特に暮らしにくいと感じること



【暮らしにくい】という人に、その理由を聞いたところ、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」が44.6%で最も高く、以下「交通の便が悪いこと」(36.9%)、「買い物がしにくいこと」(30.6%)の順で続いている。また、「治安が良くないこと」も30.0%と3割を超えている。

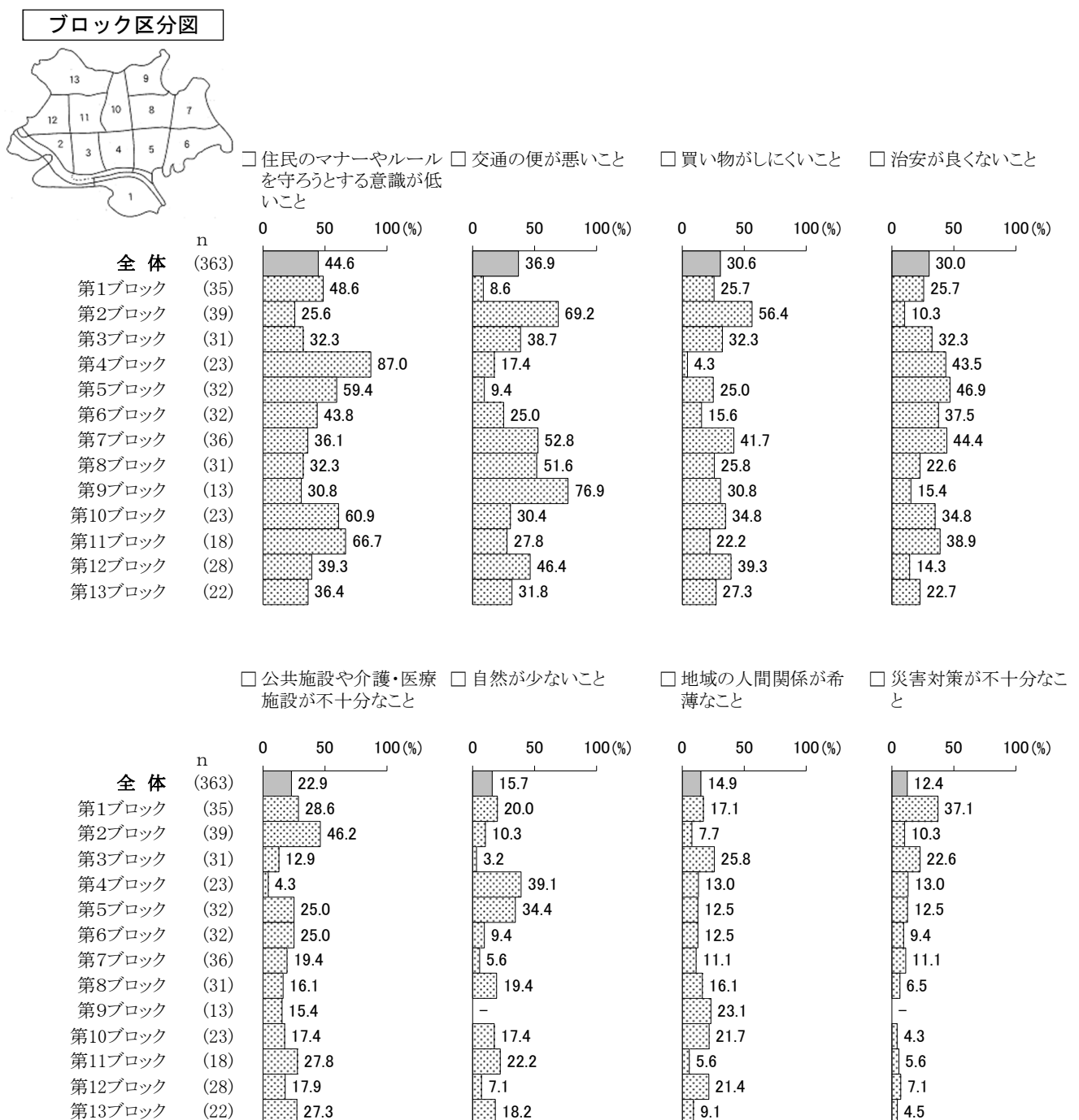
前回結果と比較すると、「交通の便が悪いこと」が42.7%から36.9%と低くなっている一方、「買い物がしにくいこと」は25.8%から30.6%と高くなっている。

地域ブロック別でみると、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」については、第4ブロックで87.0%と最も高く、第10ブロック、第11ブロックでも6割を超えている。「交通の便が悪いこと」については、第9ブロックで76.9%で最も高く、これに第2ブロックが69.2%で次いでいる。

また、「買い物がしにくいこと」についても第2ブロックでは56.4%と全ブロック中最も高くなっている。

さらに「治安が良くないこと」については、第4ブロック、第5ブロック、第7ブロックで、いずれも4割を超えている。「公共施設や介護・医療施設が不十分なこと」は、第2ブロックで46.2%と全ブロック中最も高くなっている。

図1-4-2 地域ブロック別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目



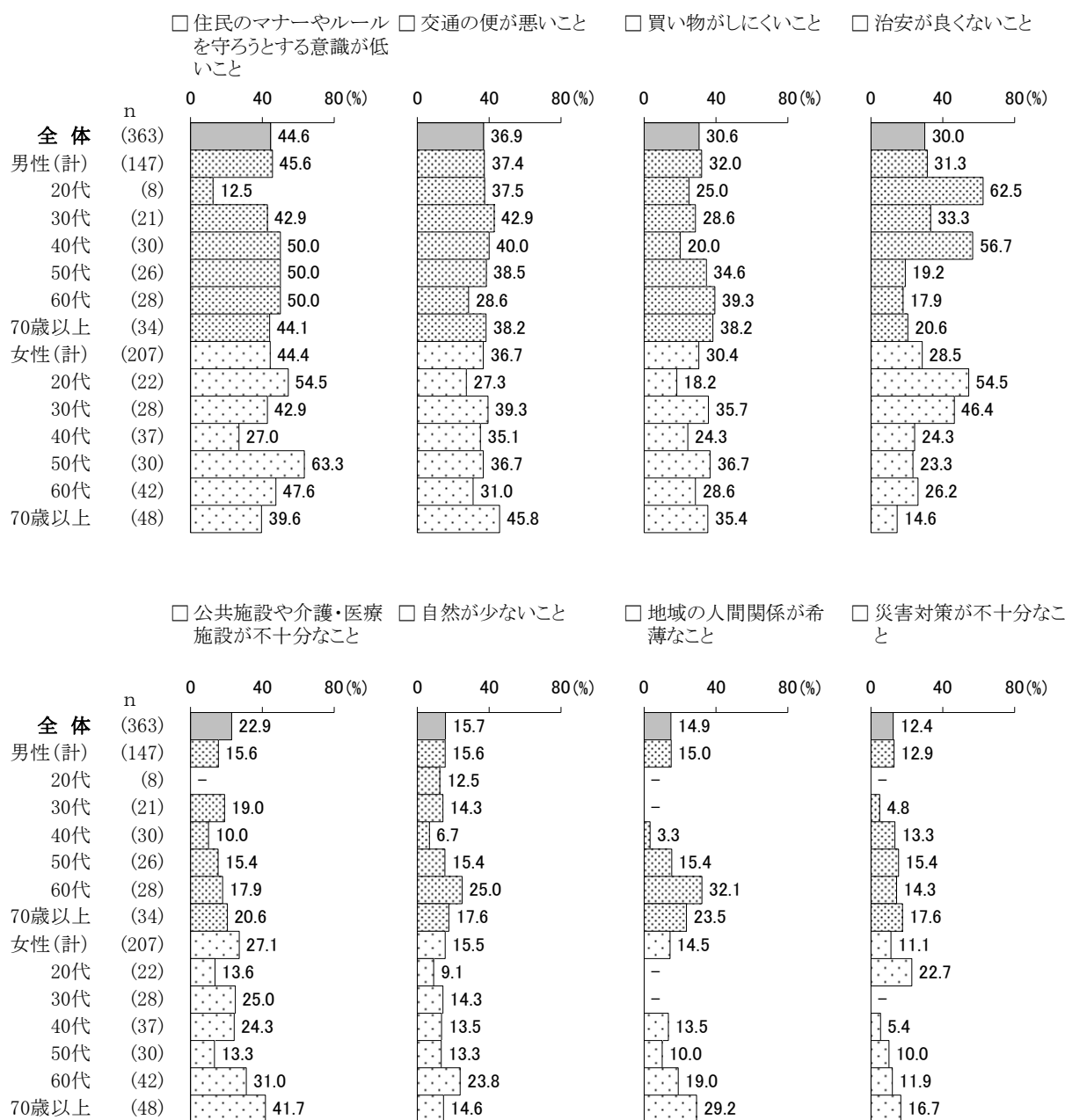
第3章 調査結果の分析

性別でみると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」は男性45.6%、女性44.4%とほぼ同様の結果になっているほか、「交通の便が悪いこと」「治安が良くないこと」も大きな男女差は認められない。

性・年代別でみると、男性では「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、40代、50代、60代で5割と高くなっている。「治安が良くないこと」については、40代で56.7%と高くなっている。

女性では、「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」について、50代で63.3%と高くなっている。また、「治安が良くないこと」については、若い年代ほど数値が高い傾向にあり、30代では46.4%、20代では54.5%となっている。

図1-4-3 性別、性・年代別／特に暮らしにくいと感じること／上位8項目

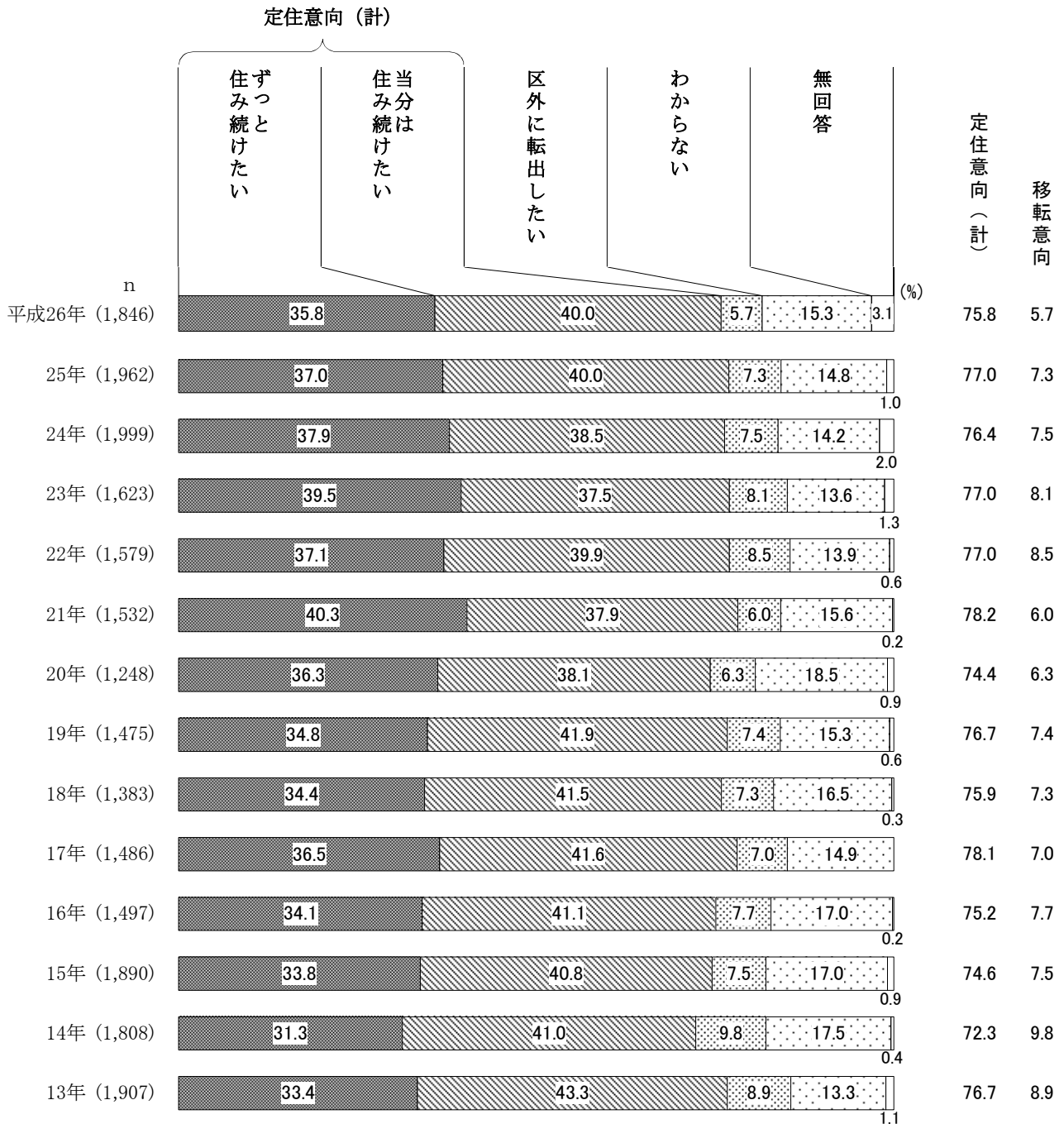


(5) 定住意向

■ 【定住意向】をもっている人は7割台半ば

問4 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

図1-5-1 経年比較/定住意向

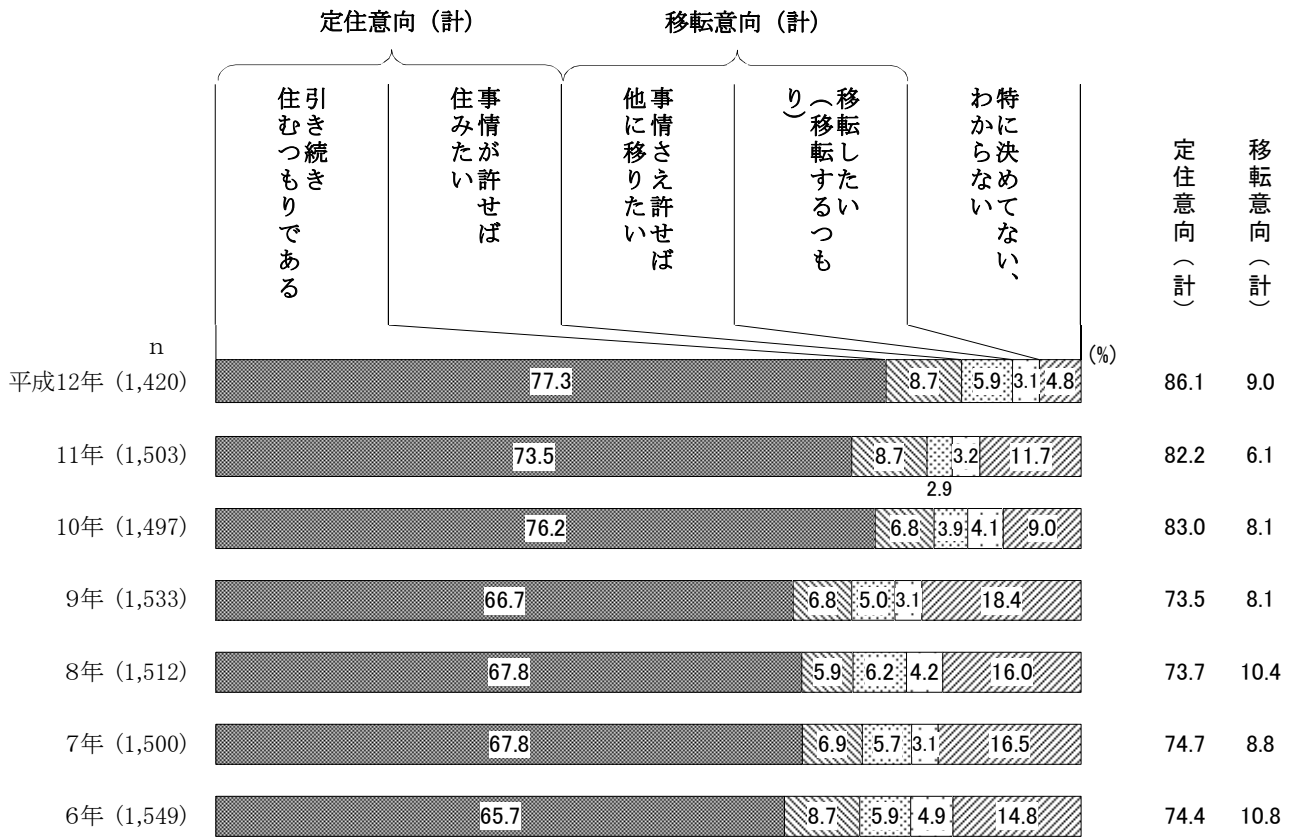


足立区への定住意向を経年でみると、今回調査では「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた【定住意向】は75.8%となっており、前回より1.2ポイントと僅かに減少している。

参考／定住・移転意向の推移

問 あなたは、足立区に今後も住み続けたいと思いますか。この中から1つにお答えください

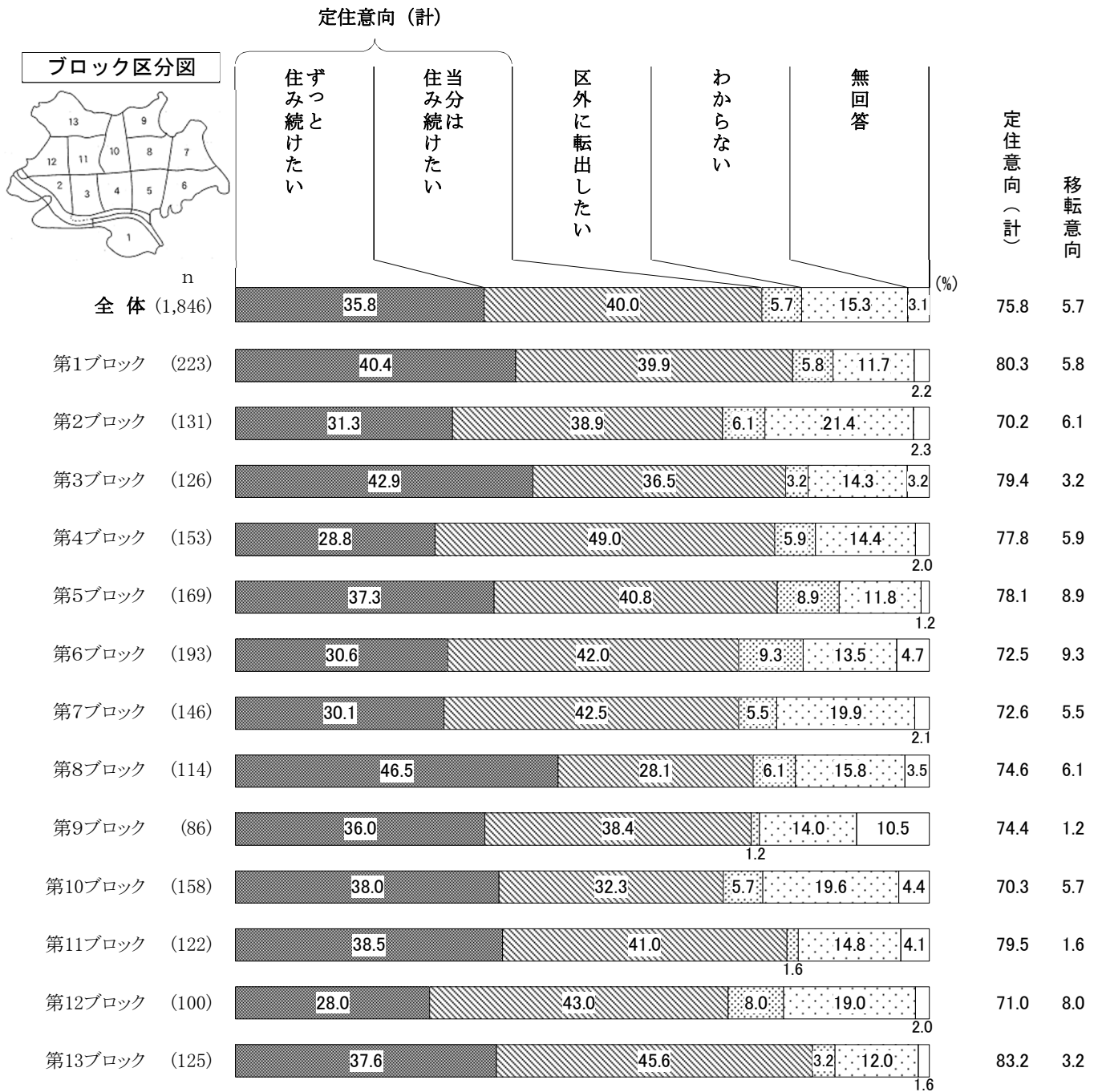
(○は1つ)



※ 平成12年までと平成13年以降では、調査方法（平成12年までは訪問面接法、平成13年以降は郵送配布郵送回収法）、質問文、選択肢が異なるため、結果を単純に比較することはできない。

地域ブロック別でみると、【定住意向】は第13ブロックで83.2%と最も高く、以下、第1ブロック（80.3%）、第11ブロック（79.5%）の順となっている。

図1-5-2 地域ブロック別／定住意向



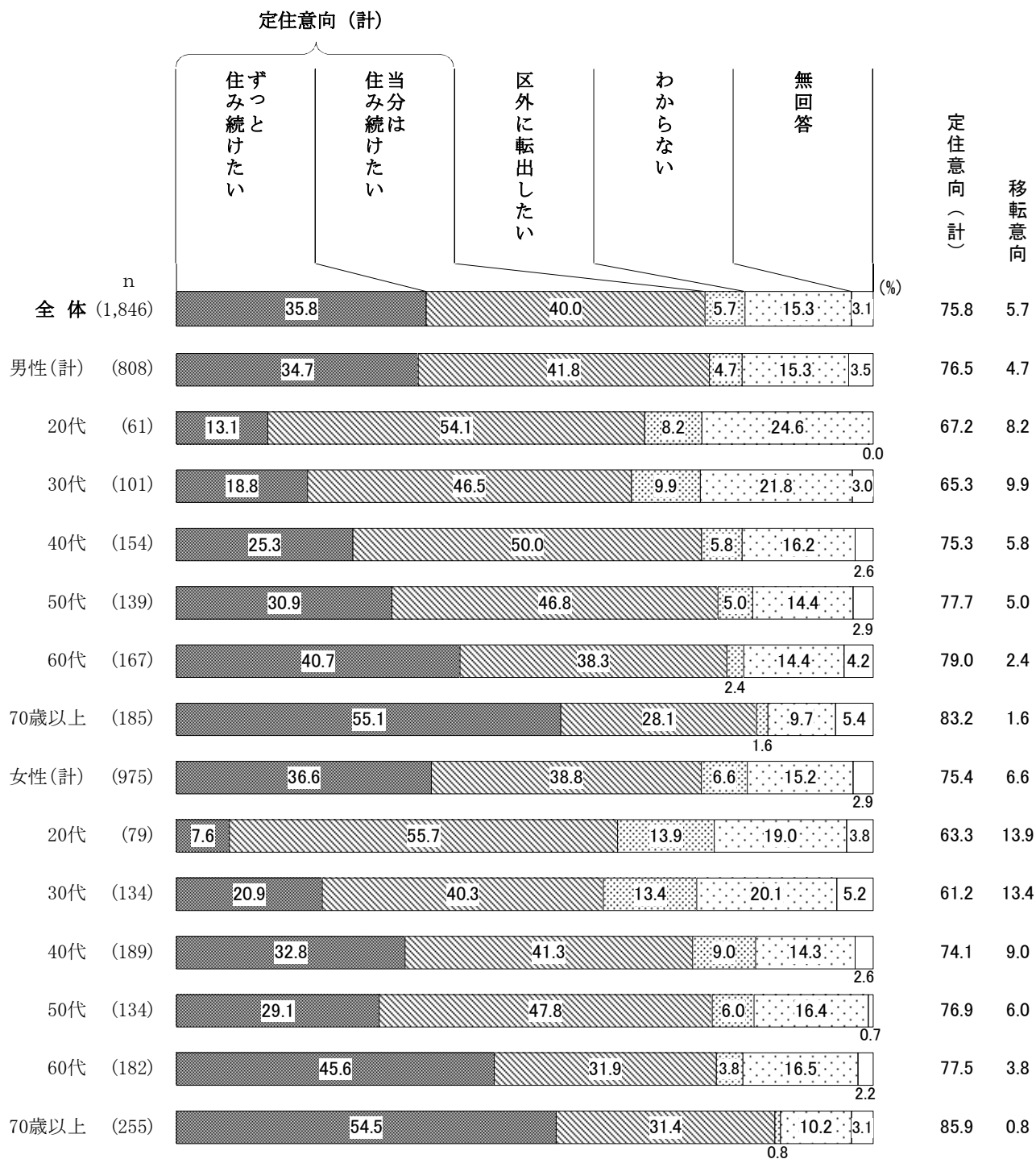
第3章 調査結果の分析

性別でみると、【定住意向】は男性76.5%、女性75.4%となっている。

性・年代別でみると、男性30代で【定住意向】は65.3%と最も低く、70歳以上では83.2%と8割を超えている。

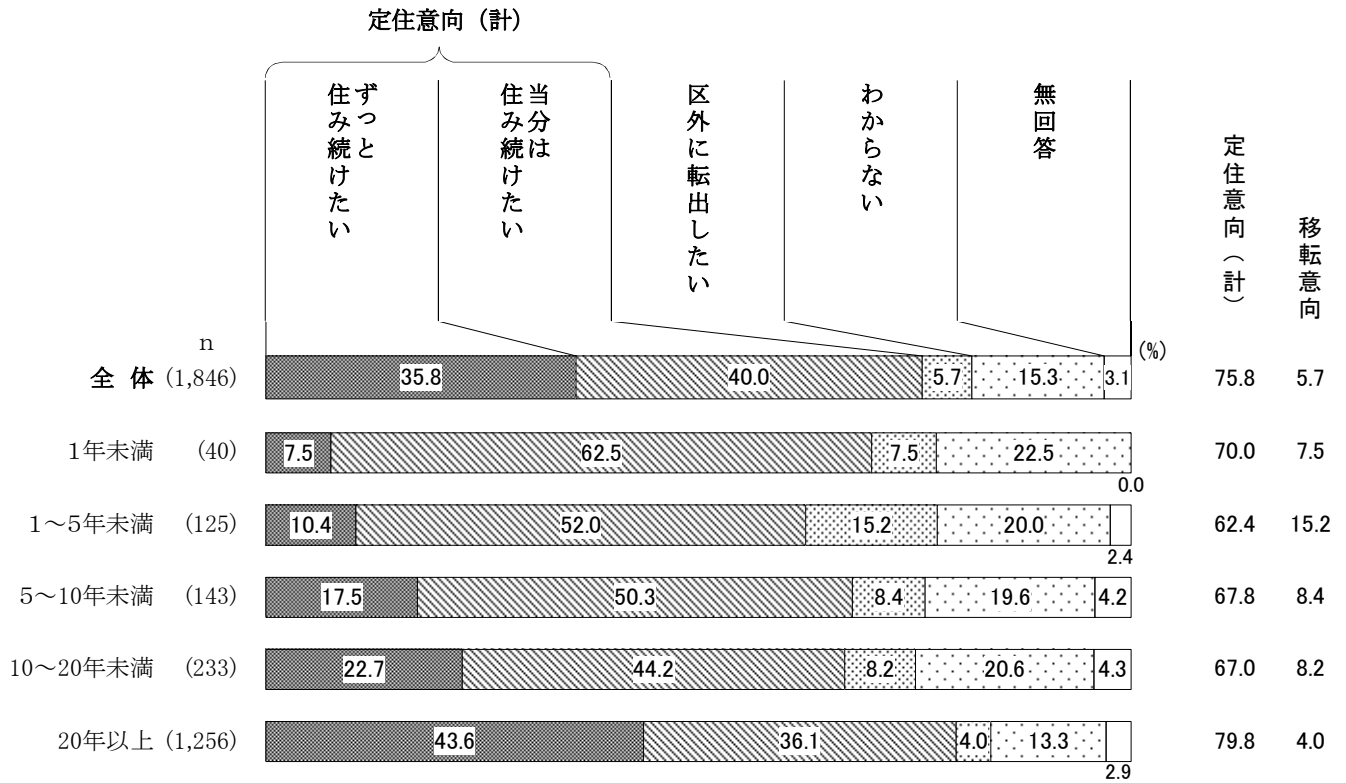
女性では、加齢とともに【定住意向】は増加する傾向にあり、70歳以上では85.9%となっている。

図1-5-3 性別、性・年代別／定住意向



居住年数別で見ると、1～5年未満で【定住意向】はやや低下するが、〈5年以上〉では居住年数が長くなるにつれて増加する傾向を示している。

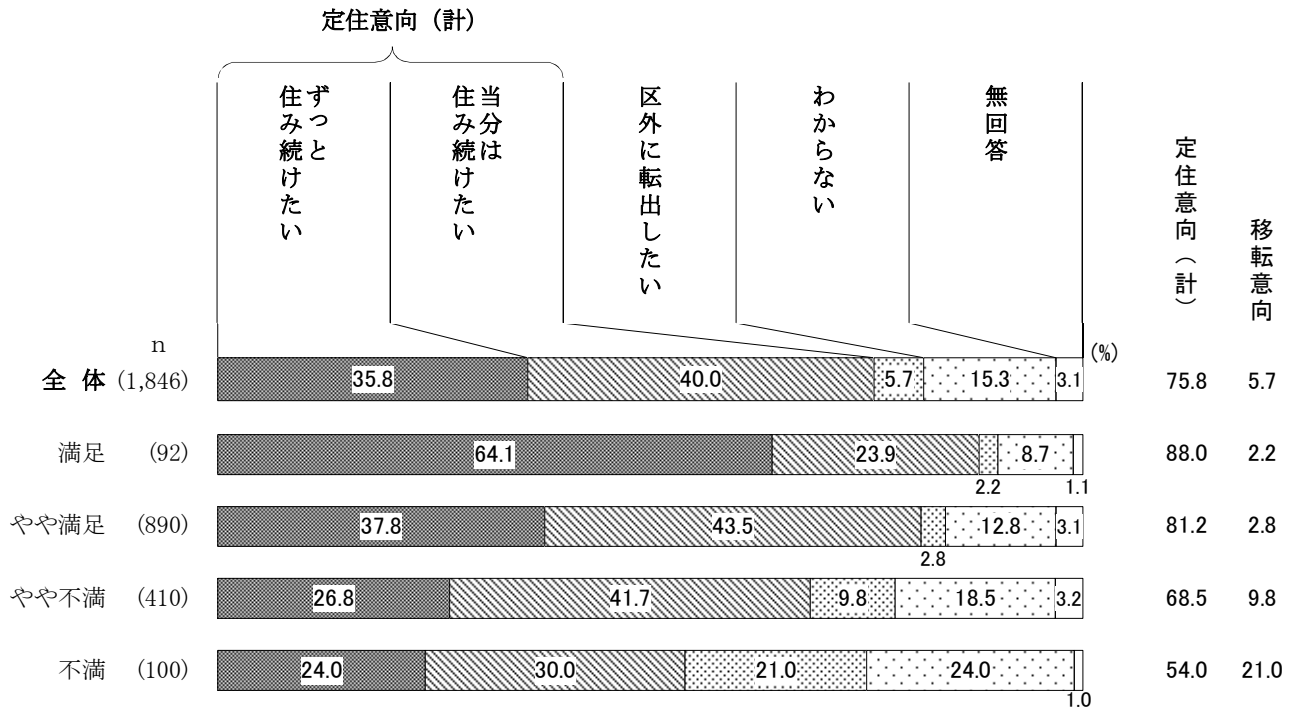
図1-5-4 居住年数別／定住意向



第3章 調査結果の分析

区政満足度別にみると、満足度が高くなるにつれて【定住意向】は高くなり、満足という層では88.0%となっている。

図1-5-5 区政満足度別／定住意向



ライフステージ別で見ると、家族成長中学校期、夫婦二人暮らし高齢者で【定住意向】が、それぞれ85.7%、86.5%と高くなっている。

図1-5-6 ライフステージ別/定住意向

